

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2023.4.3	2023.4.3	2023.4.3	2023.4.3	
採取時刻			10:19	9:31	9:10	11:20	
全水深(m)			2.23	1.50	1.55	1.50	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(30)	(66)	(150)	(875)
2			Aphanocapsa spp.	(25)			(25)
3			Merismopedia spp.		(50)		(+)
4			Microcystis aeruginosa		64		+
5			Microcystis viridis				33
6			Microcystis wesenbergii			134	+
7			Pseudanabaena spp.	(225)	(175)	(200)	(475)
8			Nostocaceae				(2)
9			CHROOCOCCALES	(+)	(75)	(150)	(100)
10			OSCILLATORIALES	(50)	(50)	(50)	(225)
11	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	2375	325	850	800
12	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.		75	+	25
13	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.		+		
14		珪藻	Acanthoceras zachariasi			25	125
15			Asterionella formosa		4	8	60
16			Aulacoseira ambigua	250	6500	3800	4350
17			Aulacoseira granulata	350	4750	3575	3600
18			Fragilaria spp.	+		25	
19			Gyrosigma spp.				3
20			Navicula sp.				25
21			Nitzschia acicularis	+	300	250	350
22			Nitzschia fruticosa		+	+	
23			Nitzschia spp.	25	+	50	75
24			Skeletonema potamos	125			25
25			Staurosirella berolinensis				+
26			Surirella spp.		1		+
27			Ulnaria japonica	50	75	100	1000
28			Thalassiosiraceae-5	+	300	625	200
29			Thalassiosiraceae-10	15750	16250	14500	2250
30			Thalassiosiraceae-25	25	100	25	25
31	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.				+
32			Phacus sp.				+
33	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.		+	+	+
34			Ankistrodesmus spp.			+	+
35			Chlorogonium spp.	+	+	25	
36			Chodatella quadriseta				25
37			Chodatella sp.			+	
38			Closterium spp.	2			1
39			Coelastrum spp.			+	+
40			Dictyosphaerium spp.	1600	400	900	300
41			Golenkinia spp.	25		25	
42			Micractinium spp.	2700	650	400	1000
43			Monoraphidium spp.	25	300	350	350
44			Mougeotia sp.				+
45			Oocystis sp.				+
46			Pediastrum asymmetricum				+
47			Pediastrum boryanum		16	16	
48			Pediastrum duplex	16	88	56	144
49			Pediastrum simplex			16	32
50			Scenedesmus acuminatus	+		+	+
51			Scenedesmus spp.	800	750	1250	1000
52			Schroederia spp.	+		+	+
53			Staurastrum spp.	+	1	+	+
54			Tetraedron spp.		50	25	100
55			Treubaria spp.	25	25		
56			CHLOROPHYCEAE	75	950	525	275
57	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+	1	+	+
58			Filinia sp.	1			
59			Keratella spp.		2	1	3
60			Polyarthra spp.	+	2	1	3
61			Trichocercidae			1	
62			EUROTATOREA			2	+
63			織毛虫	キネトフラクミノフォーラ	Coleps sp.		
64		貧膜口	SESSILIDA	3	+		
65		多膜口	Tintinnidium spp.	6	2	1	10
66			POLYHYMENOPHORA		50	50	75
67		-	CILIOPHORA	+	75	225	50
68	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		+	25	+
69	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	300	250	350	200
70			鞭毛藻	150	150	50	150
71			鞭毛虫	150	500	300	200

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2023.4.3	2023.4.3	2023.4.3	2023.4.3
総 数		25158	33581	28977	18566
種 類 組 成	藍 藻	330	639	550	1735
	ク リ プ ト 藻	2375	325	850	800
	渦 鞭 毛 藻	0	75	0	25
	黄 金 色 藻	0	0	0	0
	珪 藻	16575	28280	22983	12088
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	0	0
	緑	5268	3230	3588	3227
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	450	400	400	350
		160	632	606	341
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> <li>計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。</li> <li>緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日		2023.4.17	2023.4.17	2023.4.17	2023.4.17			
採取時刻		10:15	9:24	10:45	8:52			
全水深(m)		2.40	1.44	1.48	1.50			
採取水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)		100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(12)	(170)	(128)	(775)	
2			Aphanocapsa spp.	(75)	(300)	(125)	(625)	
3			Merismopedia sp.				(25)	
4			Microcystis aeruginosa			96	66	
5			Microcystis viridis	+		102		
6			Microcystis wesenbergii		+	66		
7			Pseudanabaena mucicola	(+)				
8			Pseudanabaena spp.	(150)	(350)	(750)	(2250)	
9			Romeria spp.	(+)	(+)	(+)	(75)	
10			CHROCOCCALES	(150)	(1875)	(950)	(850)	
11			OSCILLATORIALES	(25)	(150)	(75)	(250)	
12	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	125	50	150	850	
13	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	25	25	25	+	
14	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.				25	
15			黄緑藻	XANTHOPHYCEAE	25	25	75	25
16		珪藻	Acanthoceras zachariasi				25	
17			Asterionella formosa		4			36
18			Aulacoseira ambigua	2750	3525	2600		4850
19			Aulacoseira granulata	1175	6850	52250		7050
20			Fragilaria spp.	25			50	
21			Melosira varians	+				
22			Navicula sp.					25
23			Nitzschia acicularis	50	350	100		350
24			Nitzschia fruticosa	+	+	+		+
25			Nitzschia spp.	50	50	+		75
26			Skeletonema potamos	375	+	100		675
27			Staurosirella berolinensis		+			+
28			Surirella spp.					2
29			Ulnaria japonica	50	175	400		575
30			Urosolenia sp.	25				
31			Thalassiosiraceae-5	250	50			50
32			Thalassiosiraceae-10	2750	7250	6500		6250
33			Thalassiosiraceae-25	150	75	125		150
34			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	+
35			Phacus spp.		+		50	
36	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.		+	200	500	
37			Ankistrodesmus spp.	+	100	100	300	
38			Chlorogonium spp.	125	100	75	125	
39			Chodatella chodatii				+	
40			Closterium spp.	2	1		+	
41			Coelastrum spp.	400			200	200
42			Cosmarium sp.	+				
43			Dictyosphaerium spp.	800	1200	1200		500
44			Eudorina sp.					+
45			Golenkinia spp.				25	50
46			Micractinium spp.	1900	1800	1450		1200
47			Monoraphidium spp.	325	350	400		475
48			Pandorina morum	+			+	
49			Pediastrum boryanum	+	+	+		+
50			Pediastrum duplex	144	184	296		224
51			Pediastrum simplex				40	+
52			Pediastrum tetras					+
53			Polyedriopsis spinulosa	+				25
54			Scenedesmus acuminatus	+	300	400		400
55			Scenedesmus bicaudatus				200	200
56			Scenedesmus spp.	1200	1600	3400		2850
57			Schroederia spp.	25	100			125
58			Staurostrum spp.	+	2		1	1
59			Tetraedron spp.	25	100	125		100
60			Treubaria sp.				25	
61					CHLOROPHYCEAE	1300	1000	1000
62	節足動物	甲殻	CRUSTACEA				+	
63	輪形動物	輪虫	Keratella spp.	1	+	1	5	
64			Polyarthra spp.		+		+	
65			Trichocercidae	1	1			+
66			EUROTATOREA	1				
67	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps spp.	+			+	
68			貧膜口	SESSILIDA	1	3		1
69			多膜口	Tintinnidium spp.	1	1		6
70				POLYHYMENOPHORA	25	+		25
71			CILIOPHORA	+	+		+	
72	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		25		25	
73	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	200	175	25	375	
74			鞭毛藻	125	275	675	825	
75			鞭毛虫	125	275	200	200	

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2023. 4. 17	2023. 4. 17	2023. 4. 17	2023. 4. 17
総 数		14963	28866	74730	35641
種 類 組 成	藍 藻	412	2845	2292	4916
	ク リ プ ト 藻	125	50	150	850
	渦 鞭 毛 藻	25	25	25	0
	黄 金 色 藻	0	0	0	25
	珪 藻	7650	18329	62125	20113
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	0	50
	緑	6246	6837	9137	8225
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	350	475	775	1225
検 査 条 件		固定条件 定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理 分離条件 定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。 検鏡条件 定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 検鏡者所属氏名 （一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考		<ul style="list-style-type: none"> <li>計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。</li> <li>緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>			

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2023. 5. 11	2023. 5. 11	2023. 5. 11	2023. 5. 11		
採取時刻			10:40	9:35	9:09	11:41		
全水深 (m)			2.30	1.65	1.70	1.65		
採取水深 (m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量 (ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(+)	(+)	(+)		
2			Aphanizomenon spp.	(+)	(2)	(12)	(4)	
3			Aphanocapsa spp.	(25)	(+)	(25)	(75)	
4			Coelosphaerium spp.		(+)	(+)	(75)	
5			Cuspidothrix spp.			(+)	(+)	
6			Microcystis aeruginosa	98	72	+	12	
7			Microcystis wesenbergii	+	+	+	139	
8			Pseudanabaena mucicola	(+)				
9			Pseudanabaena spp.	(125)	(50)	(25)	(50)	
10			Romeria spp.	(+)	(50)	(125)	(125)	
11			Snowella sp.				(+)	
12			Nostocaceae	(1)	(+)	(4)	(12)	
13			CHROOCOCCALES	(75)	(25)	(50)	(75)	
14			OSCILLATORIALES	(75)	(75)	(25)	(400)	
15	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	325	250	100	300	
16	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	25	+	25	+	
17	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.	+				
18			Mallomonas spp.	+	+		25	
19			Synura spp.	12			+	
20		珪藻	Acanthoceras zachariasi				25	
21			Asterionella formosa		+	8	8	
22			Aulacoseira ambigua	275	1125	1350	1175	
23			Aulacoseira pusilla	175				
24			Aulacoseira granulata	675	2550	5750	2900	
25			Melosira varians	+	+			
26			Nitzschia acicularis	250	100	150	550	
27			Nitzschia fruticosa	600	600	500	400	
28			Nitzschia spp.	100	150	225	150	
29			Skeletonema potamos	1375	1000	700	100	
30			Staurosirella berolinensis	+		+	+	
31			Surirella sp.				+	
32			Ulnaria japonica	50	200	175	75	
33			Urosolenia sp.			25		
34			Thalassiosiraceae-5	625	375	125	750	
35			Thalassiosiraceae-10	2000	2625	2875	3000	
36			Thalassiosiraceae-25	25	+	25	25	
37	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		+	+	+	
38			Phacus sp.				25	
39	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	+	200	
40			Ankistrodesmus spp.	+	+		100	
41			Chlorogonium spp.	25	25		25	
42			Chodatella quadriseta		25			
43			Chodatella wratislawiensis	+			25	
44			Closterium spp.	1		1	2	
45			Coelastrum spp.	400		+		
46			Crucigenia lauterbornii				+	
47			Crucigenia tetrapedia				+	
48			Crucigeniella crucifera	+	300			
49			Dichotomococcus sp.				+	
50			Dictyosphaerium spp.	+	+	300	400	
51			Elakatothrix sp.	+				
52			Eudorina spp.	+		32	+	
53			Golenkinia spp.				75	
54			Micractinium spp.	600	350	+	950	
55			Monoraphidium spp.	50	175	100	400	
56			Mougeotia sp.			+		
57			Oocystis spp.		100		100	
58			Pandorina morum	24			+	
59			Pediastrum boryanum	+		16		
60			Pediastrum duplex	112	128	80	64	
61			Pediastrum simplex		+	32	+	
62			Polyedriopsis spinulosa			+		
63			Scenedesmus acuminatus	300	400	100	+	
64			Scenedesmus bicaudatus		100			
65			Scenedesmus denticulatus			+		
66			Scenedesmus spp.	1250	1550	2600	3400	
67			Schroederia spp.	+	75	25	25	
68			Staurostrum spp.		+	1	1	
69			Tetraedron spp.		25	25	25	
70			Yamagishiella unicocca		64			
71				CHLOROPHYCEAE	350	175	175	300
72			輪形動物	輪虫	Brachionus sp.			
73	Keratella spp.	1			3			
74	Polyarthra sp.						1	
75	Collotheceidae	+						
76	Trichocercidae						+	
77	EUROTATOREA	+				+		
78	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA			2	+	
79			Tintinnidium spp.	2	1	3	1	
80		多膜口	POLYHYMENOPHORA	+	+	+	25	
81			CILIOPHORA	50	25	+	+	
82	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA			+		
83		真正太陽虫	HELIOZOA	50	+	+	25	
84	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	150	250	150	100	
85			鞭毛藻	25	50		25	
86			鞭毛虫	50	100	125	125	

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2023. 5. 11	2023. 5. 11	2023. 5. 11	2023. 5. 11
総 数		10351	13170	16066	16869
種 類 組 成	藍 藻	399	274	266	967
	ク リ プ ト 藻	325	250	100	300
	渦 鞭 毛 藻	25	0	25	0
	黄 金 色 藻	12	0	0	25
	珪 藻	6150	8725	11908	9158
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	0	25
	緑	3112	3492	3487	6092
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	175	300	150	125
		153	129	130	177
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2023.5.25	2023.5.25	2023.5.25	2023.5.25	
採取時刻			10:35	9:35	9:10	11:32	
全水深(m)			2.35	1.70	1.77	1.73	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(+)	(4)	(+)	(4)
2			Aphanocapsa spp.	(+)	(25)	(200)	(125)
3			Coelosphaerium spp.			(+)	(+)
4			Merismopedia spp.	(25)	(25)	(50)	(50)
5			Microcystis aeruginosa	244	1106	374	447
6			Microcystis wesenbergii	182		23	283
7			Pseudanabaena mucicola		(+)	(12)	
8			Pseudanabaena spp.		(+)	(100)	(125)
9			Snowella spp.	(+)	(+)	(+)	(+)
10			Sphaerospermopsis sp.			(+)	(+)
11			Nostocaceae		(4)	(2)	(18)
12			CHROOCOCCALES	(100)	(100)	(150)	(150)
13			OSCILLATORIALES	(75)	(250)	(275)	(600)
14	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	1150	1600	500	1250
15	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella				+
16			Peridinium spp.	25		+	+
17	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	25	25	25	175
18			黄緑藻	XANTHOPHYCEAE	25	25	25
19		珪藻	Acanthoceras zachariasii	25	+		25
20			Aulacoseira ambigua	+	1275	1225	3125
21			Aulacoseira pusilla			50	
22			Aulacoseira granulata	13375	3900	10650	19875
23			Fragilaria spp.	+	+	+	
24			Gyrosigma sp.				+
25			Melosira varians			+	
26			Nitzschia acicularis	200	425	275	575
27			Nitzschia fruticosa	600	200	600	+
28			Nitzschia spp.	50	200	200	325
29			Skeletonema potamos	725	50	100	50
30			Staurisirella berolinensis	+		+	
31			Ulnaria japonica		175	150	225
32			Ulnaria sp.		+		
33			Urosolenia spp.	25	25	25	75
34			Thalassiosiraceae-5	1000	1000	675	350
35			Thalassiosiraceae-10	1875	2750	2150	2000
36	Thalassiosiraceae-25	50			+		
37	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+		75
38			Phacus spp.		50	+	150
39			Trachelomonas sp.			+	
40	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	200	+	+
41			Ankistrodesmus spp.	+		100	+
42			Chlorogonium spp.	75	+		
43			Chodatella quadriseta			25	
44			Chodatella spp.	+	+	+	75
45			Closterium spp.			2	+
46			Coelastrum spp.	+	+	1200	600
47			Cosmarium sp.				+
48			Crucigenia lauterbornii	+			
49			Crucigeniella crucifera	400			
50			Dichotomococcus spp.		125	200	150
51			Dictyosphaerium spp.	300	+	200	+
52			Eudorina spp.	32	+		
53			Golenkinia spp.	+	25	25	100
54			Lobomonas spp.			+	25
55			Micractinium spp.	+	+	+	1800
56			Monoraphidium spp.	275	400	675	400
57			Oocystis spp.	+		+	
58			Pandorina morum	16	+	+	
59			Pediastrum asymmetricum	+	+		+
60			Pediastrum boryanum	+	+	+	16
61			Pediastrum duplex	240	144	72	120
62			Pediastrum simplex	8	8	16	152
63			Pediastrum tetras	+			8
64			Polyedriopsis spinulosa			25	+
65			Scenedesmus acuminatus	+	+	200	100
66			Scenedesmus bicaudatus		100	+	200
67			Scenedesmus denticulatus	+			
68			Scenedesmus spp.	3700	2800	4900	1850
69			Schroederia spp.		25	50	75
70			Staurastrum spp.		+	1	1
71			Tetraedron spp.	+	25	25	+
72			Treubaria spp.			+	25
73			CHLOROPHYCEAE	800	550	500	400
74	節足動物	甲殻	Diaphanosoma sp.	+			
75			CRUSTACEA		+		
76	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.			+	
77			Filinia spp.	+	+	+	5
78			Keratella spp.			2	
79			Polyarthra spp.	30	15	5	21
80			Synchaeta sp.				+
81			Trichocercidae	+	1	3	1
82			BDELLOIDEA	+			+
83	EUROTATOREA			+			
84	織毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps spp.		+		+
85		貧膜口	SESSILIDA	2	+	+	1

採取地				阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日				2023. 5. 25	2023. 5. 25	2023. 5. 25	2023. 5. 25	
No.	門	綱	出現種名					
86	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	2				
87			POLYHYMENOPHORA	25	25	25		
88			CILIOPHORA	50	+	+	75	
89	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	50	25	+	+	
90	不明プランクトン	-	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	75	300	100	225	
91			鞭毛藻	25	25	25		
92			鞭毛虫	25	25	125	100	
総数				25906	18059	26310	36627	
種類組成								
藍藻				626	1514	1186	1802	
クリプト藻				1150	1600	500	1250	
渦鞭毛藻				25	0	0	0	
黄金色藻				25	25	25	175	
珪藻				17925	10000	16100	26625	
ユーグレナ藻				0	50	0	225	
緑藻				5846	4429	8189	6097	
その他の植物性動物性				125	350	150	250	
動物性				184	91	160	203	
検査条件				固定条件				定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理
				分離条件				定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。
				検鏡条件				定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。
				検鏡者所属氏名				（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人
備考								
<ul style="list-style-type: none"> <li>計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。</li> <li>緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>								

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2023.6.1	2023.6.1	2023.6.1	2023.6.1	
採取時刻			9:57	9:34	9:18	8:52	
全水深(m)			2.21	1.10	1.22	1.28	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon sp.			(25)	
2			Aphanocapsa spp.	(75)	(175)	(225)	(400)
3			Coelosphaerium spp.	(25)		(+)	(25)
4			Cuspidothrix sp.			(+)	
5			Dolichospermum sp.				(+)
6			Merismopedia spp.	(+)	(+)	(+)	(25)
7			Microcystis aeruginosa	452	846	1150	800
8			Microcystis viridis			61	46
9			Microcystis wesenbergii	216	320	412	210
10			Pseudanabaena spp.			(+)	75
11			Snowella spp.	(+)	(+)		(+)
12			Nostocaceae	(1)	(6)	(8)	(60)
13			CHROOCOCCALES	(100)	(200)	(+)	(125)
14			OSCILLATORIALES	(25)	(125)	(200)	(350)
15	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	475	125	750	125
16	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	+	+	+	+
17	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	25	+	+	25
18		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE				25
19		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE				1
20		珪藻	Acanthoceras zachariasii		+	+	
21			Aulacoseira ambigua	+	1325	875	1000
22			Aulacoseira granulata	10000	23000	16625	4750
23			Cymbella sp.				+
24			Nitzschia acicularis	125	275	225	75
25			Nitzschia fruticosa	+	+	50	+
26			Nitzschia spp.	25	75	50	50
27			Skeletonema potamos	750	50	25	100
28			Staurosirella berolinensis				+
29			Ulnaria japonica	150	75	25	50
30			Urosolenia sp.				+
31			Thalassiosiraceae-5	350			
32			Thalassiosiraceae-10	1100	700	850	1100
33			Thalassiosiraceae-25	25	+		25
34	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		25	25	+
35			Phacus spp.		+	25	+
36			Actinastrum spp.	1600	100	+	
37			Ankistrodesmus spp.	+	+	50	450
38			Chlorogonium sp.			25	
39			Chodatella spp.	+	25	50	
40			Closterium spp.	1			+
41			Coelastrum spp.	200	+	200	+
42			Cosmarium spp.		+	+	+
43			Crucigenia lauterbornii			+	
44			Crucigeniella crucifera			+	+
45			Dichotomococcus spp.		+	50	100
46			Dictyosphaerium spp.	400	+	+	1000
47			Eudorina spp.	32			96
48			Golenkinia spp.	75	75	50	75
49			Gonium sp.	16			
50			Lobomonas spp.			+	+
51			Micractinium spp.	400	150	800	500
52			Monoraphidium spp.	225	50	50	150
53			Mougeotia sp.				11
54			Oocystis spp.	+	25	+	100
55			Pandorina morum	80		16	+
56			Pediastrum asymmetricum		16	+	+
57			Pediastrum boryanum	+	+		
58			Pediastrum duplex	96	16	64	120
59			Pediastrum simplex	32	16	+	16
60			Pediastrum tetras	+		16	+
61			Polyedriopsis spinulosa		+		
62			Scenedesmus acuminatus	+	+	+	400
63			Scenedesmus bicaudatus				+
64			Scenedesmus spp.	2700	2700	1750	2400
65			Schroederia spp.		100	50	125
66			Staurastrum spp.	2	1	+	+
67			Tetraedron spp.	+	+	+	25
68			CHLOROPHYCEAE	500	250	425	650
69	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		2	2	+
70			Filinia spp.			1	1
71			Hexarthra mira			1	
72			Keratella spp.			1	1
73			Polyarthra spp.	2	4	3	+
74			Trichocercidae	1	4	3	
75			EUROTATOREA			+	+
76	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps spp.		1	+	+
77		貧膜口	SESSILIDA	3	+		
78		多膜口	Tintinnidium spp.	1	+		+
79			POLYHYMENOPHORA	25	25	25	+
80			CILIOPHORA	25	50	25	+
81	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA			+	+
82		真正太陽虫	HELIOZOA	25	+	+	+
83	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	75	125	225	175
84			鞭毛藻	75	25	50	75
85			鞭毛虫	75	75	75	200

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2023. 6. 1	2023. 6. 1	2023. 6. 1	2023. 6. 1
総 数		20585	31157	25588	16137
種 類 組 成	藍 藻	894	1672	2056	2141
	ク リ プ ト 藻	475	125	750	125
	渦 鞭 毛 藻	0	0	0	0
	黄 金 色 藻	25	0	0	25
	珪 藻	12525	25500	18725	7150
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	25	50	0
	緑	6359	3524	3596	6218
	そ の 他 の 植 物 性	150	150	275	276
動 物 性	157	161	136	202	
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2023.6.16	2023.6.16	2023.6.16	2023.6.16	
採取時刻			10:36	9:33	11:04	11:30	
全水深(m)			2.50	1.65	1.75	1.70	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.	(25)	(350)	(200)	(75)
2			Coelosphaerium spp.	(25)			(75)
3			Merismopedia spp.	(25)	(100)	(125)	(200)
4			Microcystis aeruginosa	207	752	654	580
5			Microcystis viridis		+		
6			Microcystis wesenbergii			+	212
7			Pseudanabaena spp.		(25)	(+)	
8			Snowella sp.			(+)	
9			Nostocaceae	(2)	(10)	(6)	(14)
10			CHROOCOCCALES	(75)	(150)	(200)	(150)
11			OSCILLATORIALES		(+)	(25)	(25)
12	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	700	800	375	250
13	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		7	1	1
14			Gymnodinium sp.		+		
15			Peridinium spp.	300	150	100	75
16	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	25	+	25	25
17		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE		50		
18		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	+	2	1	1
19		珪藻	Acanthoceras zachariasi	25	75	25	25
20			Asterionella formosa	8			+
21			Aulacoseira ambigua	975	11750	2025	1300
22			Aulacoseira pusilla				100
23			Aulacoseira granulata	1625	5050	5650	4400
24			Fragilaria spp.	+	+	25	25
25			Gyrosigma sp.				+
26			Nitzschia acicularis	175	375	325	300
27			Nitzschia fruticosa	+	+		+
28			Nitzschia spp.	100	425	350	125
29			Skeletonema potamos	1750	1250	600	50
30			Staurosirella berolinensis			+	
31			Ulnaria japonica			25	25
32			Urosolenia spp.			25	25
33			Thalassiosiraceae-5	1150	350	325	50
34			Thalassiosiraceae-10	900	275	475	275
35	Thalassiosiraceae-25		+			+	
36	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	75	75	25
37			Phacus spp.		75	25	+
38			Trachelomonas spp.	+	+		
39	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.	+			
40			Actinastrum spp.	+	1200	+	
41			Ankistrodesmus spp.	+		+	75
42			Chodatella spp.	+		+	
43			Closterium spp.		+		2
44			Coelastrum spp.	+	+	200	+
45			Cosmarium spp.		+		+
46			Crucigenia lauterbornii	+			
47			Crucigeniella crucifera	+			
48			Dichotomococcus spp.			+	50
49			Dictyosphaerium spp.	400	200	700	400
50			Eudorina spp.	32	64	160	48
51			Golenkinia spp.	25	75	200	75
52			Gonium spp.	+		+	
53			Lobomonas spp.	+	+	25	
54			Micractinium spp.	+	+	400	+
55			Monoraphidium spp.	100	50	175	+
56			Mougeotia sp.				+
57			Oocystis sp.	+			
58			Pandorina morum	+	16	8	24
59			Pediastrum boryanum		+	16	+
60			Pediastrum duplex	48	+	48	64
61			Pediastrum simplex	+	48	8	8
62			Pediastrum tetras		+	+	8
63			Polyedriopsis spinulosa	+		+	+
64			Pteromonas sp.	25			
65			Scenedesmus acuminatus	200		+	+
66			Scenedesmus bicaudatus	100	100		+
67			Scenedesmus denticulatus				+
68			Scenedesmus spp.	850	1250	1250	950
69			Schroederia spp.	75	25		+
70			Staurastrum sp.			1	
71			Tetraedron spp.	+	100	100	75
72			Treubaria sp.	+			
73			CHLOROPHYCEAE		625	800	800
74	節足動物	甲殻	CRUSTACEA				1
75	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.			+	
76			Filinia sp.		+		
77			Keratella spp.				4
78			Polyarthra spp.	2	5	2	+
79			Synchaeta sp.				+
80			Trichocercidae	1	3	1	1
81	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA			1	1
82		多膜口	Tintinnidium spp.	+	5	+	+
83		Tintinnopsis sp.				+	
84		POLYHYMENOPHORA				25	
85		-	CILIOPHORA	+	25	+	25

採取地				阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日				2023. 6. 16	2023. 6. 16	2023. 6. 16	2023. 6. 16	
No.	門	綱	出現種名					
86	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA				+	
87		真正太陽虫	HELIOZOA	25	25	+	+	
88	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	150	100	75	25	
89			鞭毛藻	250	250	75	200	
90			鞭毛虫	125	25	75	50	
総数				11125	26487	15957	10993	
種類組成				藍藻	359	1387	1210	1331
				クリプト藻	700	800	375	250
				渦鞭毛藻	300	157	101	76
				黄金色藻	25	0	25	25
				珪藻	6708	19575	9825	6700
				ユーグレナ藻	0	150	100	25
				緑藻	2480	3928	4091	2254
				その他の植物性動物性	400	402	151	226
				153	88	79	106	
検査条件				固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
				検鏡条件	定量試料：枠付線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
				検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考				<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2023.7.10	2023.7.10	2023.7.10	2023.7.10	
採取時刻			10:26	9:26	11:17	11:49	
全水深(m)			2.91	1.60	1.68	1.65	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.	(125)	(75)	(250)	(100)
2			Coelosphaerium spp.	(+)		(+)	(+)
3			Cuspidothrix spp.		(+)	(+)	(+)
4			Merismopedia spp.	(25)	(25)	(50)	(75)
5			Microcystis aeruginosa	14000	5625	4500	775
6			Microcystis viridis	+		+	+
7			Microcystis wesenbergii	+	+	+	+
8			Pseudanabaena mucicola	(+)	(+)		
9			Pseudanabaena spp.	(125)	(100)	(25)	(50)
10			Snowella sp.				(+)
11			Nostocaceae	(10)	(8)	(24)	(34)
12			Pseudanabaenaceae	(+)			(+)
13			CHROOCOCCALES			(+)	(25)
14			OSCILLATORIALES		(25)	(75)	(50)
15	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	400	525	350	300
16	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		6	3	2
17			Gymnodinium spp.			+	+
18			Peridinium spp.			+	+
19	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	25	+	50	+
20		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE			25	25
21		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	2	1		
22		珪藻	Acanthoceras zachariasi	50	25	100	50
23			Aulacoseira ambigua	+	4575	5200	17900
24			Aulacoseira granulata	3275	5700	11350	1000
25			Fragilaria sp.			+	
26			Nitzschia acicularis	100	275	+	400
27			Nitzschia fruticosa	+	+	+	300
28			Nitzschia spp.	75	250	75	325
29			Skeletonema potamos		225	700	+
30			Staurosirella berolinensis				150
31			Surirella spp.			1	+
32			Ulnaria japonica	25	75	75	150
33			Ulnaria spp.			+	+
34			Urosolenia spp.		25		75
35			Thalassiosiraceae-5	25	25	50	100
36			Thalassiosiraceae-10	175	150	450	1100
37	Thalassiosiraceae-25		100	+	+	+	
38	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		+	+	+
39			Phacus spp.		+		75
40			Trachelomonas sp.	+			
41	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.	+			
42			Actinastrum spp.	+	+	+	
43			Ankistrodesmus spp.	25			+
44			Chlorogonium sp.	+			
45			Closterium spp.			+	1
46			Coelastrum spp.	+	+	+	
47			Cosmarium spp.	+		+	
48			Dichotomococcus spp.	+	50		+
49			Dictyosphaerium spp.	+	+	300	1200
50			Elakatothrix spp.	+	+		+
51			Eudorina spp.	32	32	32	16
52			Golenkinia spp.	25	125	125	75
53			Gonium sp.			16	
54			Lobomonas sp.			+	
55			Micractinium spp.	1300	+	900	+
56			Monoraphidium spp.	125	225	100	125
57			Mougeotia sp.				+
58			Oocystis spp.	+	+	+	
59			Pediastrum asymmetricum	+		8	+
60			Pediastrum boryanum		+		
61			Pediastrum duplex	16	64	80	16
62	Pediastrum simplex	104	16	24	16		
63	Scenedesmus acuminatus	+	+	100	+		
64	Scenedesmus bicaudatus		+	+			
65	Scenedesmus denticulatus		+				
66	Scenedesmus spp.	650	1250	1000	700		
67	Schroederia spp.		+	+	25		
68	Staurastrum spp.		1	1	1		
69	Tetraedron spp.			50			
70	Treubaria sp.			25			
71	CHLOROPHYCEAE		750	475	550	375	
72	節足動物	甲殻	CRUSTACEA				1
73	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		+	+	
74			Collotheca sp.			+	
75			Filinia sp.			+	
76			Keratella sp.			1	
77			Polyarthra spp.	2	+	2	
78			Schizocerca diversicornis			1	
79			Trichocercidae	1	4	2	3
80			繊毛虫	キネトフラクミノフォーラ	Coleps sp.		
81	貧膜口	SESSILIDA		+			
82	多膜口	Tintinnidium spp.		+	3	5	8
83		Tintinnopsis spp.					3
84		POLYHYMENOPHORA		25			
85		—	CILIOPHORA	25	25	75	+

採 取 地 点				阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央	
採 取 年 月 日				2023. 7. 10	2023. 7. 10	2023. 7. 10	2023. 7. 10	
No.	門	綱	出 現 種 名					
86	肉 質 鞭 毛 虫	葉 状 根 足 虫	LOBOSEA		+			
87		真 正 太 陽 虫	HELIOZOA	+	25	25	+	
88	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微 小 鞭 毛 藻 ( 5 μ m 以 下 )	150	75	100	225	
89			鞭 毛 藻	25	25	25	25	
90			鞭 毛 虫	50	75	225	50	
総 数				21842	20187	27123	25926	
種 類 組 成				藍 藻	14285	5858	4924	1109
				ク リ プ ト 藻	400	525	350	300
				渦 鞭 毛 藻	0	6	3	2
				黄 金 色 藻	25	0	50	0
				珪 藻	3825	11325	18001	21550
				ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	0	75
				緑 藻	3027	2238	3311	2550
				そ の 他 の 植 物 性	177	101	150	275
動 物 性				103	134	334	65	
検 査 条 件				固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
				分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ） により10倍に濃縮した。			
				検 鏡 条 件	定量試料：枠付線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
				検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考				<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームはNostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずにChodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2023.7.24	2023.7.24	2023.7.24	2023.7.24	
採取時刻			10:36	9:38	11:19	9:00	
全水深(m)			2.40	1.70	1.73	1.80	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(+)	(+)	(+)	(+)
2			Aphanocapsa spp.	(25)	(75)	(100)	(150)
3			Coelosphaerium sp.			(+)	
4			Cuspidothrix spp.	(+)	(25)	(75)	(50)
5			Dolichospermum spp.	(+)	(25)	(+)	(+)
6			Merismopedia spp.	(+)	(25)	(125)	(200)
7			Microcystis aeruginosa	104400	6000	7265	6587
8			Microcystis viridis			+	
9			Microcystis wesenbergii	1725	900	875	953
10			Pseudanabaena mucicola	(2275)		(350)	
11			Pseudanabaena spp.	(+)	(750)	(2875)	(200)
12			Snowella sp.			(+)	
13			Nostocaceae	(275)	(750)	(170)	(330)
14			Pseudanabaenaceae			(+)	
15			CHROOCOCCALES		(25)	(200)	(+)
16			OSCILLATORIALES	(250)	(200)	(250)	(325)
17	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	425	300	950	600
18	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella			3	
19			Gymnodinium spp.			+	+
20			Peridinium spp.			75	+
21	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.			+	25
22		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE				3
23		珪藻	Acanthoceras zachariasii			25	50
24			Aulacoseira ambigua	400	8050	6050	8150
25			Aulacoseira pusilla				50
26			Aulacoseira granulata	100	1325	475	275
27			Nitzschia acicularis	50	275	550	950
28			Nitzschia fruticosa	+	100	600	800
29			Nitzschia spp.	225	225	275	225
30			Skeletonema potamos			25	
31			Staurosirella berolinensis				+
32			Surirella sp.			+	
33			Ulnaria japonica	+	50	225	75
34			Thalassiosiraceae-5	50	25		125
35	Thalassiosiraceae-10	+	300	225	650		
36	Thalassiosiraceae-25			25			
37	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		25	+	+
38			Phacus sp.			25	
39			Trachelomonas spp.			25	25
40	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	+	+
41			Ankistrodesmus spp.			+	+
42			Chlorogonium spp.		100	+	+
43			Chodatella chodatii			+	
44			Chodatella spp.	+		+	
45			Closterium spp.	1	1	2	
46			Coelastrum spp.	+	+		+
47			Cosmarium sp.				+
48			Crucigenia tetrapedia			100	
49			Crucigeniella crucifera				600
50			Dichotomococcus spp.		225	+	125
51			Dictyosphaerium spp.		+	900	600
52			Elakatothrix sp.	+			
53			Eudorina spp.	+			72
54			Golenkinia spp.	75	150	50	100
55			Gonium sp.		16		
56			Lobomonas sp.				25
57			Micractinium spp.	400	+		+
58			Monoraphidium spp.	+	+	125	25
59			Mougeotia spp.		+	23	+
60			Oocystis sp.	+			
61			Pandorina morum	16			40
62			Pediastrum asymmetricum	+	8	+	8
63			Pediastrum boryanum			16	
64			Pediastrum duplex	32	16		16
65			Pediastrum simplex	32	48	48	+
66			Pediastrum tetras			+	+
67			Polyedriopsis spinulosa				+
68			Scenedesmus acuminatus		+	200	+
69			Scenedesmus bicaudatus			+	100
70			Scenedesmus spp.	+	450	600	950
71			Schroederia sp.				25
72			Staurastrum spp.	+	+	2	4
73			Tetraedron spp.	+	25	50	+
74			Tetrastrum elegans				+
75			Treubaria spp.		25	25	
76	CHLOROPHYCEAE	350	350	750	475		
77	節足動物	甲殻	Diaphanosoma sp.			1	
78			CRUSTACEA			+	+
79	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.			1	
80			Brachionus spp.	1	1		2
81			Filinia spp.	+	+		+
82			Keratella spp.	1		1	
83			Polyarthra spp.			1	2
84			Schizocerca diversicornis		2		1
85			Trichocercidae	5	3	4	+

採取地				阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日				2023.7.24	2023.7.24	2023.7.24	2023.7.24	
No.	門	綱	出現種名					
86	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps spp.			+	+	
87		貧膜口	SESSILIDA				+	
88		多膜口	Tintinnidium spp.			+	3	
89			POLYHYMENOPHORA		+		+	
90			CILIOPHORA		+		50	
91	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA				+	
92	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	125	225	75	200	
93			鞭毛藻	100	75	75	25	
94			鞭毛虫	25	25	75	125	
総数				111363	21195	25015	24318	
種類組成				藍藻	108950	8775	12285	8795
				クリプト藻	425	300	950	600
				渦鞭毛藻	0	0	78	0
				黄金色藻	0	0	0	25
				珪藻	825	10350	8475	11350
				ユーグレナ藻	0	25	50	25
				緑藻	906	1414	2891	3165
				その他の植物性動物性	225	300	150	228
				動物性	32	31	136	130
検査条件				固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
				検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
				検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>								

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2023.8.8	2023.8.8	2023.8.8	2023.8.8	
採取時刻			10:35	9:35	11:08	9:02	
全水深(m)			2.56	1.70	1.76	1.75	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(50)	(175)	(100)	
2			Aphanocapsa spp.	(25)	(+)	(100)	(25)
3			Coelosphaerium spp.	(+)	(25)	(50)	(25)
4			Cuspidothrix spp.	(2)	(25)	(+)	
5			Dolichospermum spp.	(+)	(150)	(75)	(+)
6			Merismopedia spp.	(200)	(+)	(50)	(50)
7			Microcystis aeruginosa	83000	20000	12500	8875
8			Microcystis wesenbergii	3675	250	+	+
9			Pseudanabaena mucicola	(150)	(+)	(650)	
10			Pseudanabaena spp.	(800)	(3250)	(1875)	(1150)
11			Romeria spp.		(75)	(+)	(50)
12			Snowella sp.			(+)	
13			Nostocaceae	(36)	(2250)	(2250)	(850)
14			Pseudanabaenaceae		(25)		
15			CHROCOCCALES	(50)	(25)	(100)	(25)
16			OSCILLATORIALES	(150)	(500)	(550)	(425)
17	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	1200	150	175	2250
18	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		2		
19			Peridinium spp.	25		+	25
20	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.				25
21		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	3			4
22		珪藻	Acanthoceras zachariasii	+			25
23			Aulacoseira ambigua	125	16750	11900	18875
24			Aulacoseira pusilla	200			
25			Aulacoseira granulata	50	2125	1650	1650
26			Fragilaria sp.	25			
27			Nitzschia acicularis	175	250	350	525
28			Nitzschia fruticosa	200	50	200	+
29			Nitzschia spp.	225	250	+	300
30			Skeletonema potamos	125			
31			Surirella spp.		1	3	10
32			Ulnaria japonica		75	25	100
33			Ulnaria sp.	+			
34			Urosolenia sp.	+			
35			Thalassiosiraceae-5	300	75	100	2050
36			Thalassiosiraceae-10	750	300	225	1800
37			Thalassiosiraceae-25	75	75	25	+
38	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		+	+	+
39			Phacus sp.			+	
40	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	+	+
41			Ankistrodesmus spp.	+	75	200	
42			Chlorogonium spp.	50	25	50	75
43			Chodatella chodatii		+	25	
44			Chodatella wratislawiensis	25	+		
45			Chodatella sp.			25	
46			Closterium spp.		+		1
47			Coelastrum spp.	100		+	400
48			Cosmarium sp.				+
49			Crucigenia lauterbornii	+			+
50			Crucigeniella crucifera	+			200
51			Dichotomococcus spp.	200	25	+	+
52			Dictyosphaerium spp.	+	400	+	500
53			Elakatothrix spp.	+	25	25	
54			Eudorina spp.	80	32	16	
55			Golenkinia spp.	125	225	175	100
56			Gonium spp.	32			
57			Micractinium spp.	50	100	400	100
58			Monoraphidium spp.	50	25	75	25
59			Mougeotia spp.			8	+
60			Oocystis spp.	+		+	+
61			Pandorina morum	24			+
62			Pediastrum asymmetricum	16	8	8	16
63			Pediastrum boryanum	16			
64			Pediastrum duplex	16	16	16	8
65			Pediastrum simplex	48	16	56	72
66			Pediastrum tetras	24		8	16
67			Polyedriopsis spinulosa				25
68			Scenedesmus acuminatus		+		+
69			Scenedesmus bicaudatus	100	+		100
70			Scenedesmus spp.	1050	350	600	850
71			Schroederia spp.		50	25	
72			Staurastrum spp.	+	+	+	+
73			Tetraedron spp.	+	25		+
74			Treubaria spp.			50	25
75			CHLOROPHYCEAE	1350	400	475	450
76	節足動物	甲殻	CRUSTACEA		+		
77	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.	+			
78			Brachionus sp.	1			
79			Filinia sp.				1
80			Polyarthra spp.	6		1	3
81			Schizocerca diversicornis		2	1	1
82			Trichocercidae	6	4	2	5
83			EUROTATOREA	4	1	2	6
84	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA	4			+
85		多膜口	Tintinnidium spp.	1		2	2

採取地				阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日				2023.8.8	2023.8.8	2023.8.8	2023.8.8	
No.	門	綱	出現種名					
86	繊毛虫	多膜口	Tintinnopsis sp.				1	
87			POLYHYMENOPHORA	+	25	50	+	
88			—	CILIOPHORA	50	+	50	50
89	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		+		+	
90	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	75	125	250	200	
91			鞭毛藻	75		100	25	
92			鞭毛虫	75	25	175	150	
総数				95219	48707	35898	42621	
種類組成				藍藻	88088	26625	18375	11575
				クリプト藻	1200	150	175	2250
				渦鞭毛藻	25	2	0	25
				黄金色藻	0	0	0	25
				珪藻	2250	1951	14478	25335
				ユーグレナ藻	0	0	0	0
				緑藻	3356	1797	2237	2963
				その他の植物性動物性	153	125	350	229
				147	57	283	219	
検査条件				固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
				検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
				検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考				<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa, Aulacoseira pusilla, Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2023. 8. 24	2023. 8. 24	2023. 8. 24	2023. 8. 24	
採取時刻			10:33	9:37	11:20	9:00	
全水深 (m)			2.50	1.76	1.77	1.80	
採取水深 (m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量 (ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.			(+)	(+)
2			Aphanocapsa spp.	(50)	(75)	(150)	(275)
3			Coelosphaerium spp.			(25)	(25)
4			Cuspidothrix spp.	(+)			(5)
5			Dolichospermum spp.		(10)		(40)
6			Merismopedia spp.	(125)	(100)	(100)	(50)
7			Microcystis aeruginosa	88000	11250	14250	6500
8			Microcystis wesenbergii	1550	+	2800	450
9			Pseudanabaena mucicola	(1800)		(150)	(450)
10			Pseudanabaena spp.	(2250)	(1600)	(3125)	(2625)
11			Romeria spp.		(+)	(25)	
12			Snowella spp.	(+)	(+)	(+)	(175)
13			Nostocaceae	(75)	(410)	(1000)	(1750)
14			Pseudanabaenaceae		(+)	(+)	(50)
15			CHROOCOCCALES	(25)		(50)	
16			OSCILLATORIALES	(325)	(425)	(1000)	(725)
17	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	500	900	650	475
18	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella			2	
19			Peridinium spp.	+		+	+
20	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+		+	25
21		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE				25
22		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	1	1		+
23		珪藻	Acanthoceras zachariasii		25	+	25
24			Aulacoseira ambigua	1750	7150	11750	3425
25			Aulacoseira granulata	1625	1200	1625	925
26			Navicula sp.	+			
27			Nitzschia acicularis	350	850	500	425
28			Nitzschia fruticosa	+	100	+	400
29			Nitzschia spp.	175	450	375	225
30			Staurosirella berolinensis			+	
31			Surirella spp.		+	1	6
32			Ulnaria japonica	125	25	100	100
33			Ulnaria sp.		+		
34			Urosolenia spp.	25		25	
35			Thalassiosiraceae-5	+	175	75	
36			Thalassiosiraceae-10	250	500	350	475
37			Thalassiosiraceae-25	25		25	75
38	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	25	+	75
39			Phacus spp.		+		50
40			Trachelomonas spp.	25	25		
41	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera spp.	+	+		+
42			Actinastrum spp.	+	+	+	+
43			Ankistrodesmus spp.		+		+
44			Chlorogonium spp.	100	25	25	+
45			Chodatella chodatii		25		+
46			Chodatella spp.	+			25
47			Closterium spp.		+		+
48			Coelastrum spp.	+	+		
49			Cosmarium spp.	+	+	+	
50			Crucigenia lauterbornii	+			
51			Crucigeniella crucifera	+			400
52			Dichotomococcus spp.	+		100	+
53			Dictyosphaerium spp.	400	+	1400	1400
54			Elakatothrix sp.				50
55			Eudorina spp.	32		32	
56			Golenkinia spp.	250	125	175	125
57			Gonium spp.	480			
58			Micractinium spp.	+	+	+	+
59			Monoraphidium spp.	50	+		25
60			Mougeotia spp.		+		475
61			Oocystis spp.	50	100	+	+
62			Pandorina morum	+			
63			Pediastrum asymmetricum	48	+	+	+
64			Pediastrum duplex	32	16	24	32
65			Pediastrum simplex	136	56	40	56
66			Pediastrum tetras				16
67			Polyedriopsis spinulosa		+	+	25
68			Scenedesmus acuminatus	200	+	+	+
69			Scenedesmus denticulatus		+		
70			Scenedesmus spp.	1300	1250	800	250
71			Schroederia spp.	25	50	50	
72			Staurastrum spp.	2	2	1	+
73			Tetraedron spp.	25	25		50
74			Treubaria spp.		+	+	25
75			CHLOROPHYCEAE	575	500	600	225
76	節足動物	甲殻	CRUSTACEA			1	1
77	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.				1
78			Brachionus sp.	1			
79			Filinia sp.			1	
80			Keratella spp.		1	+	1
81			Polyarthra spp.		2	+	+
82			Collotheceidae	+			
83			Trichocercidae	2	5	4	2
84			EUROTATOREA		2	3	3
85	繊毛虫	キネトフラクミノフォーラ	Coleps sp.			+	

採取地				阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日				2023. 8. 24	2023. 8. 24	2023. 8. 24	2023. 8. 24	
No.	門	綱	出現種名					
86	絨毛虫	貧膜口	SESSILIDA		1			
87		多膜口	Tintinnidium spp.		2	4	10	
88			Tintinnopsis sp.				1	
89			POLYHYMENOPHORA	+	25	50	50	
90		—	CILIOPHORA		25	25	75	
91	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA				25	
92		真正太陽虫	HELIOZOA	+		+	25	
93	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	25	125	125	250	
94			鞭毛藻	25	75		25	
95			鞭毛虫	100		175	50	
総数				102934	27733	41788	23549	
種類組成				藍藻	94200	13870	22675	13120
				クリプト藻	500	900	650	475
				渦鞭毛藻	0	0	2	0
				黄金色藻	0	0	0	25
				珪藻	4325	10475	14826	6081
				ユーグレナ藻	25	50	0	125
				緑藻	3705	2174	3247	3179
				その他の植物性	51	201	125	300
				動物性	128	63	263	244
検査条件				固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
				検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
				検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考				<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2023.9.7	2023.9.7	2023.9.7	2023.9.7		
採取時刻			10:20	9:31	10:58	8:59		
全水深(m)			2.10	1.55	1.51	1.53		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis sp.			(+)		
2			Aphanocapsa spp.	(150)	(+)	(175)	(225)	
3			Coelosphaerium spp.			(25)	(+)	
4			Cuspidothrix spp.	(25)		(+)		
5			Dolichospermum spp.		(75)	(25)	(75)	
6			Merismopedia spp.	(1300)	(500)	(325)	(550)	
7			Microcystis aeruginosa	43750	65375	44500	28250	
8			Microcystis viridis		1075	600	+	
9			Microcystis wesenbergii	2175	450	3150	2100	
10			Pseudanabaena mucicola	(150)	(+)	(125)	(350)	
11			Pseudanabaena spp.	(1250)	(775)	(2000)	(2375)	
12			Romeria spp.	(50)			(50)	
13			Snowella spp.		(+)	(+)	(+)	
14			Nostocaceae	(50)	(775)	(2000)	(850)	
15			Pseudanabaenaceae		(+)	(25)	(25)	
16			CHROOCOCCALES	(100)	(50)	(75)	(+)	
17			OSCILLATORIALES	(1100)	(600)	(2000)	(950)	
18	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	1100	1050	400	800	
19	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	25		+	+	
20	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.		+		+	
21		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	+	+		1	
22			珪藻	Acanthoceras zachariasi		+		25
23				Aulacoseira ambigua	7500	9650	13250	13375
24				Aulacoseira granulata	1275	1375	2150	1350
25				Fragilaria sp.		25		
26				Nitzschia acicularis	675	350	1350	500
27				Nitzschia fruticosa	400	+	+	50
28				Nitzschia spp.	200	300	300	275
29				Skeletonema potamos		2025	50	125
30				Staurosirella berolinensis		+		
31				Surirella spp.		1	3	4
32				Ulnaria japonica	100	50	100	100
33				Thalassiosiraceae-5	50	2000	+	125
34				Thalassiosiraceae-10	2000	2625	525	850
35				Thalassiosiraceae-25	+	50	+	25
36	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻		Euglena spp.	+	+	+	125
37			Phacus spp.		+		+	
38			Trachelomonas sp.				25	
39	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.		+	750	1400	
40			Ankistrodesmus spp.	100	+	+	+	
41			Chlorogonium spp.	100		25		
42			Chodatella chodatii	50			+	
43			Chodatella sp.				25	
44			Closterium spp.	1	+	1	1	
45			Coelastrum spp.			+	200	
46			Cosmarium spp.		+	+	+	
47			Crucigenia lauterbornii		+			
48			Dichotomococcus spp.		100		+	
49			Dictyosphaerium spp.	100	+	+	+	
50			Eudorina spp.	112	16	+		
51			Golenkinia spp.		275	375	225	
52			Gonium spp.	48		16		
53			Micractinium spp.	400	100		300	
54			Monoraphidium spp.	25		25	25	
55			Mougeotia sp.				4	
56			Oocystis spp.		+	75	+	
57			Pandorina morum	32				
58			Pediastrum asymmetricum		+	8	16	
59			Pediastrum duplex	16	16		16	
60			Pediastrum simplex	104	40	+	40	
61			Polyedriopsis spinulosa			+	+	
62			Scenedesmus acuminatus			+	+	
63			Scenedesmus bicaudatus				100	
64			Scenedesmus denticulatus	100	+		+	
65			Scenedesmus spp.	2900	2400	1450	1050	
66			Schroederia spp.	75	100		25	
67			Staurastrum spp.	+		+	+	
68			Tetraedron spp.		+	75	+	
69			Tetrastrum spp.		+		+	
70			Treubaria spp.	25		25	25	
71					CHLOROPHYCEAE	1500	500	475
72	節足動物	甲殻	CRUSTACEA				1	
73	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.			1	+	
74			Filinia spp.			2	1	
75			Polyarthra spp.	7	1	2	1	
76			Schizocerca diversicornis			1		
77			Trichocercidae	2	6	6	2	
78			EUROTATOREA	5	3	1	5	
79			繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps spp.		+	
80	多膜口	Tintinnidium spp.				3	+	
81		Tintinnopsis sp.					1	
82	POLYHYMENOPHORA				+	25	50	
83			CILIOPHORA	50	+	25		
84	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA			+		
85		真正太陽虫	HELIOZOA		+	+	+	

採取地				阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日				2023.9.7	2023.9.7	2023.9.7	2023.9.7	
No.	門	綱	出現種名					
86	不明	プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	75	75	75	150	
87			鞭毛藻	75	50		50	
88			鞭毛虫	100	50	100	125	
総数				69427	92911	76692	58492	
種類組成				藍藻	50100	69675	55025	35800
				クリプト藻	1100	1050	400	800
				渦鞭毛藻	25	0	0	0
				黄色藻	0	0	0	0
				珪藻	12200	18451	17728	16804
				ユーグレナ藻	0	0	0	150
				緑藻	5688	3547	3300	4552
				その他の植物性動物性	150	125	75	201
					164	63	164	185
検査条件				固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
				検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
				検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考								
<ul style="list-style-type: none"> <li>計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Asterionella formosa, Aulacoseira pusilla, Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。</li> <li>緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>								

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2023.9.26	2023.9.26	2023.9.26	2023.9.26		
採取時刻			10:26	9:34	10:54	9:01		
全水深(m)			2.38	1.59	1.61	1.58		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.		(25)	(25)		
2			Aphanocapsa spp.	(100)	(375)	(275)	(500)	
3			Coelosphaerium spp.		(25)	(+)	(+)	
4			Cuspidothrix spp.		(25)	(50)		
5			Dolichospermum sp.				(+)	
6			Merismopedia spp.	(25)	(150)	(150)	(50)	
7			Microcystis aeruginosa	2700	3750	5550	1750	
8			Microcystis viridis				+	
9			Microcystis wesenbergii	900	+	+	800	
10			Pseudanabaena mucicola	(+)		(+)	(+)	
11			Pseudanabaena spp.	(1000)	(4000)	(3875)	(2875)	
12			Romeria spp.	(25)	(50)	(25)	(150)	
13			Snowella sp.				(25)	
14			Nostocaceae	(50)	(25)	(100)	(100)	
15			Pseudanabaenaceae	(50)		(+)	(25)	
16			CHROOCOCCALES	(100)	(125)	(50)	(150)	
17			OSCILLATORIALES	(200)	(900)	(575)	(1300)	
18	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	2500	450	575	900	
19	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella				1	
20			Gymnodinium sp.				+	
21			Peridinium spp.	1100	250	25	50	
22	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	25	50	+	50	
23			黄緑藻	XANTHOPHYCEAE			+	
24		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	51	15	6	10	
25		珪藻	Acanthoceras zachariasi	25	25	50	50	
26			Aulacoseira ambigua	1550	6250	8150	4950	
27			Aulacoseira granulata	275	1350	875	1650	
28			Melosira varians	+				
29			Nitzschia acicularis	150	800	1350	1875	
30			Nitzschia fruticosa	200	100	400	300	
31			Nitzschia spp.	150	175	325	275	
32			Skeletonema potamos	1050	800	350	25	
33			Stausirella berolinensis				+	
34			Surirella spp.		7	3	4	
35			Ulnaria japonica	+	50	50	125	
36			Ulnaria spp.	+			+	
37			Thalassiosiraceae-5		+	150	75	
38			Thalassiosiraceae-10	2250	1050	2250	2250	
39			Thalassiosiraceae-25	+	25		+	
40			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	75	25	+
41				Phacus spp.	+	+	+	25
42	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.				+	
43			Actinastrum spp.	1000	1400	600	3000	
44			Ankyra sp.	25				
45			Ankistrodesmus spp.	25	400	350	+	
46			Chlorogonium spp.	75	25	50	25	
47			Chodatella wratislawiensis	25				
48			Chodatella spp.	+		25	25	
49			Closterium sp.			+		
50			Coelastrum spp.	+		600	200	
51			Cosmarium spp.	+	+	25	25	
52			Crucigenia lauterbornii		+			
53			Crucigeniella crucifera	+	+		+	
54			Dichotomococcus spp.	+		125	300	
55			Dictyosphaerium spp.	400	900	100	1600	
56			Eudorina spp.	288	32	16	96	
57			Golenkinia spp.	100	225	625	125	
58			Gonium spp.	16	16	+	80	
59			Micractinium spp.	100	+	200	100	
60			Monoraphidium spp.	25	50	100	150	
61			Mougeotia sp.				+	
62			Oocystis spp.	100	+	100	100	
63			Pandorina morum	24	24		16	
64			Pediastrum asymmetricum	24		+	16	
65			Pediastrum duplex	160	104	192	32	
66			Pediastrum simplex	32	64	72	8	
67			Pediastrum tetras	+	+	+	+	
68			Polyedriopsis spinulosa	+		50	75	
69			Scenedesmus acuminatus	100	+	200	200	
70			Scenedesmus bicaudatus	100		+	+	
71			Scenedesmus spp.	2000	1250	1400	1200	
72			Schroederia spp.	25	25	100	125	
73			Staurostrum spp.	+	+	1	1	
74			Tetraedron spp.	+	50	25	+	
75			Tetrastrum elegans				+	
76			Tetrastrum spp.	100	+	+	200	
77			Treubaria spp.	25	25		25	
78			CHLOROPHYCEAE	525	850	950	425	
79			節足動物	甲殻	CRUSTACEA			1
80	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.			+		
81			Keratella sp.			1		
82			Polyarthra spp.	3	1	+	1	
83			Schizocerca diversicornis			1		
84			Synchaeta sp.				+	
85				2	2	1		

採取地				阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日				2023. 9. 26	2023. 9. 26	2023. 9. 26	2023. 9. 26	
No.	門	綱	出現種名					
86	織毛虫	キネトフラグミノフォーテ	Coleps spp.		+	+		
87		貧膜口	SESSILIDA				1	
88		多膜口	Tintinnidium spp.	1	1	1	2	
89			Tintinnopsis spp.				3	
90			POLYHYMENOPHORA	25	25	50	+	
91			CILIOPHORA	75	75	50	150	
92	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	25	25			
93	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	25	25	50	100	
94			鞭毛藻	25	25	25	100	
95			鞭毛虫	25	50	100	100	
総数				20051	26543	31394	29122	
種類組成				藍藻	5150	9450	10650	7750
				クリプト藻	2500	450	575	900
				渦鞭毛藻	1102	250	25	51
				黄金色藻	25	50	0	50
				珪藻	5650	10632	13953	11579
				ユーグレナ藻	75	25	0	175
				緑藻	5294	5440	5906	8149
				その他の植物性	101	65	81	210
				動物性	154	181	204	258
検査条件				固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
				検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
				検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考				<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日			2023.10.10	2023.10.10	2023.10.10	2023.10.10			
採取時刻			10:28	9:29	11:02	9:02			
全水深(m)			2.30	1.45	1.55	1.48			
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)			100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(+)		(5)			
2			Aphanocapsa spp.	(50)	(275)	(400)	(650)		
3			Coelosphaerium spp.			(25)	(75)		
4			Cuspidothrix spp.	(5)	(10)	(10)	(50)		
5			Dolichospermum spp.		(+)	(+)	(5)		
6			Merismopedia spp.	(75)	(75)	(300)	(50)		
7			Microcystis aeruginosa	675	2050	4150	3200		
8			Microcystis viridis	+		+	+		
9			Microcystis wesenbergii	+	+	+	+		
10			Pseudanabaena mucicola	(+)	(+)	(150)	(+)		
11			Pseudanabaena spp.	(1100)	4000	(12750)	(8750)		
12			Romeria spp.	(+)	(+)	(100)	(25)		
13			Snowella spp.		(+)		(+)		
14			Nostocaceae	(20)	(80)	(110)	(95)		
15			Pseudanabaenaceae	(+)	(25)	(+)	(+)		
16			CHROOCOCCALES	(100)	(75)	(125)	(125)		
17			OSCILLATORIALES	(50)	(150)	(375)	(275)		
18	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	350	1600	475	800		
19	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	+	25	50	100		
20	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.	34					
21			Mallomonas spp.	+	75				
22		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE	25		50			
23		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	2	15	21	7		
24		珪藻	Acanthoceras zachariasi		+	125	50		
25			Aulacoseira ambigua	700	1375	4600	5500		
26			Aulacoseira granulata	950	2450	2875	4600		
27			Bacillaria paxillifer	11					
28			Cymatopleura solea				1		
29			Gyrosigma spp.				2		
30			Nitzschia acicularis	800	1900	1700	2500		
31			Nitzschia fruticosa	100	300	200	+		
32			Nitzschia spp.	850	125	175	175		
33			Pinnularia sp.			+			
34			Skeletonema potamos	1075	125	100			
35			Surirella spp.	+	7	6	15		
36			Ulnaria japonica	+	75	50	200		
37			Urosolenia sp.			+			
38			Thalassiosiraceae-5	500	625	700	500		
39			Thalassiosiraceae-10	5125	3250	6000	2875		
40			Thalassiosiraceae-25	+	+	+	+		
41	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	25	50	+	150		
42			Phacus spp.	+	+	+	75		
43	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	1000	325		
44			Ankistrodesmus spp.		+	+	+		
45			Chlorogonium spp.			75			
46			Chodatella wratislawiensis		+				
47			Closterium spp.			2	1		
48			Coelastrum spp.			400	+	200	
49			Cosmarium spp.			+	+		
50			Crucigenia lauterbornii		+	+			
51			Crucigeniella crucifera			400	+		
52			Dichotomococcus sp.					300	
53			Dictyosphaerium spp.	100	1100	500	400		
54			Eudorina spp.			32	32		
55			Golenkinia spp.	150	300	75	225		
56			Gonium spp.	16	32	80	+		
57			Micractinium spp.			100	300	800	
58			Monoraphidium spp.	25	25	50	50		
59			Oocystis spp.	50	+				
60			Pandorina morum			32	+	+	
61			Pediastrum asymmetricum			+	+	16	
62			Pediastrum boryanum	+					
63			Pediastrum duplex	+	72	80	32		
64			Pediastrum simplex	96	96	24	+		
65			Pediastrum tetras		+		+		
66			Polyedriopsis spinulosa			+	+		
67			Pteromonas sp.			+			
68			Scenedesmus acuminatus	100	+		+		
69			Scenedesmus bicaudatus			100			
70			Scenedesmus denticulatus					100	
71			Scenedesmus spp.	500	1250	1600	900		
72			Schroederia spp.	25	50	100	50		
73			Staurastrum spp.	+		+	2		
74			Tetraedron spp.			+	75	50	
75			Tetrastrum elegans	+		+	100		
76			Tetrastrum heterocanthum	+					
77				CHLOROPHYCEAE	250	1450	1600	1300	
78			輪形動物	輪虫	Filinia sp.			+	
79					Keratella spp.			1	5
80	Polyarthra spp.	2			2	6	3		
81	Schizocerca diversicornis						+		
82	Trichocercidae	1			2	2	3		
83		EUROTATOREA				+			
84	繊毛虫	キネトフラクミノフォーラ	Coleps sp.				+		
85		貧膜口	SESSILIDA	+	1	+	+		

採取地			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2023.10.10	2023.10.10	2023.10.10	2023.10.10	
No.	門	綱	出現種名				
86	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.		2	2	3
87			POLYHYMENOPHORA	25	25	50	50
88		—	CILIOPHORA	+	25	25	100
89	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA		+		25
90		真正太陽虫	HELIOZOA		+	+	+
91	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	25	50	+	125
92			鞭毛藻	25	25	100	125
93			鞭毛虫	25	75	25	100
総数			14037	24385	41424	36245	
種類組成			藍藻	2075	6740	18495	13305
			クリプト藻	350	1600	475	800
			渦鞭毛藻	0	25	50	100
			黄金色藻	34	75	0	0
			珪藻	10111	10232	16531	16418
			ユーグレナ藻	25	50	0	225
			緑藻	1312	5441	5591	4851
			その他の植物性	77	90	171	257
			動物性	53	132	111	289
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
			検鏡条件	定量試料：枠付線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考							
<ul style="list-style-type: none"> <li>計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。</li> <li>緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>							

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央				
採取年月日			2023.10.25	2023.10.25	2023.10.25	2023.10.25				
採取時刻			10:10	9:08	10:37	11:02				
全水深(m)			2.25	1.39	1.48	1.43				
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50				
採水量(ml)			100	100	100	100				
No.	門	綱	出現種名							
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(+)		(5)				
2			Aphanocapsa spp.	(100)	(300)	(525)	(750)			
3			Coelosphaerium spp.	(+)		(+)	(50)			
4			Cuspidothrix sp.				(5)			
5			Dolichospermum spp.				(20)			
6			Merismopedia spp.	(100)	(275)	(225)	(200)			
7			Microcystis aeruginosa	275	5700	1750	3200			
8			Microcystis viridis				66			
9			Microcystis wesenbergii	72	+	150	184			
10			Pseudanabaena mucicola		(200)		(+)			
11			Pseudanabaena spp.	(575)	(1100)	(1875)	(5000)			
12			Romeria spp.	(100)	(300)	(325)	(275)			
13			Nostocaceae	(4)	(+)	(10)	(50)			
14			Pseudanabaenaceae				(+)			
15			CHROOCOCCALES	(+)	(25)	(175)	(125)			
16			OSCILLATORIALES	(+)	(150)	(100)	(425)			
17	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	3750	1250	1000	900			
18	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	25	25	100	125			
19	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	50	+	+	+			
20			黄緑藻	XANTHOPHYCEAE				25		
21			ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	6	28	33	3		
22			珪藻	Acanthoceras zachariasii	125	50	50	25		
23				Aulacoseira ambigua	1225	2375	1975	650		
24				Aulacoseira granulata	2250	7200	7600	3100		
25				Nitzschia acicularis	1000	1050	900	375		
26				Nitzschia fruticosa	800	200	300	200		
27				Nitzschia spp.	425	300	450	50		
28				Skeletonema potamos	350	100	100			
29				Surirella spp.	1	21	10	7		
30				Ulnaria japonica	25	75	50	250		
31				Urosolenia spp.	25		25			
32				Thalassiosiraceae-5	750	500	750	400		
33				Thalassiosiraceae-10	13250	8750	5000	1050		
34				Thalassiosiraceae-25	50	25	+	+		
35				ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	75	25	+	50
36						Phacus spp.	+	+	25	+
37	緑色植物	緑藻		Acanthosphaera spp.	+		+	+		
38			Actinastrum spp.	+	+	+	200			
39			Ankistrodesmus spp.	350	+	200	300			
40			Chlorogonium spp.			75				
41			Chodatella chodatii				+			
42			Chodatella sp.				25			
43			Closterium sp.			1				
44			Coelastrum spp.		200	200	+			
45			Cosmarium spp.		+	+	+			
46			Crucigenia lauterbornii		+	+				
47			Crucigeniella crucifera	+		+	+			
48			Dichotomococcus spp.	+	+	100	+			
49			Dictyosphaerium spp.	800	700	1000	1300			
50			Elakatothrix sp.				50			
51			Eudorina spp.	864		32				
52			Golenkinia spp.	325	400	325	375			
53			Gonium spp.	128	96	352	16			
54			Micractinium spp.	100	600	750	700			
55			Monoraphidium spp.	50	175	75	125			
56			Mougeotia sp.				+			
57			Oocystis spp.	50		+	25			
58			Pandorina morum	296	+	+	208			
59			Pediastrum asymmetricum	+	16	20	24			
60			Pediastrum biradiatum		+					
61			Pediastrum duplex	88	64	168	24			
62			Pediastrum simplex	48	48	48	64			
63			Pediastrum tetras	8	16	16				
64			Polyedriopsis spinulosa	50	+		+			
65			Scenedesmus acuminatus	+	300	400	200			
66			Scenedesmus bicaudatus	100		200				
67			Scenedesmus denticulatus			+				
68			Scenedesmus spp.	1700	2500	3900	1900			
69			Schroederia spp.	50	75	100	100			
70			Staurostrum spp.	4	3	+	+			
71			Tetraedron spp.	25	+	75	25			
72			Tetrastrum elegans	+	+	100	+			
73			Tetrastrum heterocanthum		100					
74			Treubaria sp.				25			
75			CHLOROPHYCEAE	450	850	1300	1050			
76			輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	2	+	+	+	
77	Keratella spp.	1			2	2	4			
78	Polyarthra spp.	6				12	2			
79	Schizocerca diversicornis	1					1			
80	Collotheceidae				+					
81	Trichocercidae				1	+	1			
82	EUROTATOREA	+			1	+	3			
83	繊毛虫	貧膜口			SESSILIDA	1	+	+		
84			多膜口	Tintinnidium spp.	1	1	+	1		
85				POLYHYMENOPHORA	50	+	25	50		

採取地				阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日				2023. 10. 25	2023. 10. 25	2023. 10. 25	2023. 10. 25	
No.	門	綱	出現種名					
86	繊毛虫	—	CILIOPHORA	+	25	25	125	
87	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		+	+	25	
88	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	25	50	25	100	
89			鞭毛藻	75	200	125	200	
90			鞭毛虫	200	200	50	50	
総数				31256	36647	33270	25144	
種類組成				藍藻	1226	8050	5201	10636
				クリプト藻	3750	1250	1000	900
				渦鞭毛藻	25	25	100	125
				黄金色藻	50	0	0	0
				珪藻	20276	20646	17210	6107
				ユーグレナ藻	75	25	25	50
				緑藻	5486	6143	9437	6736
				その他の植物性	106	278	183	328
				動物性	262	230	114	262
検査条件				固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
				検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
				検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>								

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2023.11.6	2023.11.6	2023.11.6	2023.11.6		
採取時刻			10:08	9:08	10:50	11:15		
全水深(m)			2.25	1.50	1.53	1.55		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(5)	(5)	(10)	(35)	
2			Aphanocapsa spp.	(25)	(125)	(250)	(500)	
3			Coelosphaerium spp.		(+)		(+)	
4			Cuspidothrix spp.	(5)		(5)	(20)	
5			Cyanodictyon spp.		(+)	(+)		
6			Dolichospermum spp.				(15)	
7			Merismopedia spp.	(+)	(25)	(75)	(50)	
8			Microcystis aeruginosa	1100	3500	5150	1425	
9			Microcystis viridis	423	+	+	37	
10			Microcystis wesenbergii	46	155	118	49	
11			Pseudanabaena mucicola	(+)		(+)		
12			Pseudanabaena spp.	(200)	(750)	(2375)	(5000)	
13			Romeria spp.		(225)	(250)	(100)	
14			Snowella sp.				(+)	
15			Nostocaceae	(+)	(35)	(25)	(85)	
16			Pseudanabaenaceae				(25)	
17			CHROOCOCCALES			(100)	(+)	
18			OSCILLATORIALES	(75)	(300)	(300)	(1000)	
19	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	2875	1875	1300	300	
20	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	25	+	+		
21	不等毛植物	ラフィド藻	黄金色藻	Mallomonas spp.	50		+	
22			珪藻	RAPHIDOPHYCEAE	1	1	2	
23			Acanthoceras zachariasii	+	75	25		
24			Aulacoseira ambigua	925	1675	1975	550	
25			Aulacoseira granulata	6650	5200	9750	900	
26			Aulacoseira spp.	450				
27			Navicula sp.	+				
28			Nitzschia acicularis	75	425	200	175	
29			Nitzschia fruticosa	+	200	200		
30			Nitzschia spp.	25	225	275	125	
31			Staurosirella berolinensis		+			
32			Surirella spp.	2	5	7	5	
33			Ulnaria japonica	75	100	50		
34			Urosolenia spp.	50	+			
35			Thalassiosiraceae-5	175	1500	875	125	
36			Thalassiosiraceae-10	6250	4500	2750	75	
37			Thalassiosiraceae-25	50	+			
38	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	25		25	
39			Phacus spp.	+	+	+	75	
40	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera spp.		+	+		
41			Actinastrum spp.	+	200	200	125	
42			Ankistrodesmus spp.	100	125	400	100	
43			Chlorogonium spp.	+	+			
44			Chodatella chodatii					+
45			Chodatella wratislawiensis		+			
46			Chodatella spp.	+		+		
47			Closterium sp.		1			
48			Coelastrum spp.	200	+	+		
49			Cosmarium spp.	+	25			
50			Crucigeniella crucifera		+	+		
51			Dichotomococcus spp.	+	25			
52			Dictyosphaerium spp.	900	1000	600	600	
53			Elakatothrix spp.	+	50			
54			Eudorina sp.		+			
55			Golenkinia spp.	225	750	750	125	
56			Gonium spp.	48	16	48		
57			Micractinium spp.	300	500	600		
58			Monoraphidium spp.	25		125		
59			Mougeotia sp.					4
60			Oocystis spp.	50	+			
61			Pandorina morum	8	+	16		
62			Pediastrum asymmetricum	8	24	24	+	
63			Pediastrum duplex	32	40	32	72	
64			Pediastrum simplex	40	40	24	16	
65			Pediastrum tetras	32	8	12		
66			Polyedriopsis spinulosa	+				
67			Scenedesmus acuminatus	200	700	400	100	
68			Scenedesmus bicaudatus	300	100			
69			Scenedesmus spp.	3300	1100	1650	1050	
70			Schroederia spp.	25	150	25	25	
71			Staurastrum spp.	2	+	1	+	
72			Tetraedron spp.	25	+	+	75	
73			Treubaria spp.	25	+			
74	CHLOROPHYCEAE	375	950	1075	525			
75	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.				+	
76			Brachionus spp.	1	+	+		
77			Filinia spp.	+	+	1	2	
78			Keratella spp.		2	5	4	
79			Polyarthra spp.	+	10	2	1	
80			Schizocerca diversicornis		1		1	
81			Testudinella sp.				1	
82			Trichocercidae	1	8	1	1	
83			EUROTATOREA	1		2		
84	繊毛虫	キネトフラクミノフォーラ	Coleps spp.	+	+	+	+	
85		管膜口	SESSILIDA	1	+	5	+	

採取地			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2023.11.6	2023.11.6	2023.11.6	2023.11.6		
No.	門	綱	出現種名					
86	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	8	1	1		
87			POLYHYMENOPHORA	50		+	25	
88			—	CILIOPHORA	50	50	50	50
89	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA			+		
90	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	50	75	100	150	
91			鞭毛藻	25			75	25
92			鞭毛虫			50	100	175
総数			25964	26927	32390	13949		
種類組成			藍藻	1879	5120	8658	8341	
			クリプト藻	2875	1875	1300	300	
			渦鞭毛藻	25	0	0	0	
			黄金色藻	50	0	0	0	
			珪藻	14727	13905	16107	1955	
			ユーグレナ藻	0	25	0	100	
			緑藻	6220	5804	5982	2817	
			その他の植物性動物性	76	76	177	175	
			112	122	166	261		
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理				
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。				
			検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。				
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人				
備考								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>								

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2023.11.20	2023.11.20	2023.11.20	2023.11.20	
採取時刻			10:41	9:27	11:08	9:00	
全水深(m)			2.30	1.50	1.55	1.48	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(+)	(+)		
2			Aphanocapsa spp.	(+)	(+)	(75)	
3			Coelosphaerium sp.			(+)	
4			Cuspidothrix sp.		(+)		
5			Dolichospermum spp.			(2)	(15)
6			Merismopedia spp.	(25)	(75)	(+)	(50)
7			Microcystis aeruginosa	150	550	1125	275
8			Microcystis viridis	+			
9			Microcystis wesenbergii	43	+	+	180
10			Pseudanabaena mucicola	(+)			
11			Pseudanabaena spp.	(+)	(275)	(150)	(775)
12			Snowella sp.				(+)
13			Nostocaceae	(2)	(50)	(4)	(65)
14			CHROCOCCALES	(+)	(25)		(50)
15			OSCILLATORIALES	(75)	(175)	(250)	(550)
16	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	200	850	800	675
17	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	25		+	25
18	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+	+	+	75
19		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE				3
20		珪藻	Acanthoceras zachariasii	25	+		
21			Aulacoseira ambigua	2700	575	300	425
22			Aulacoseira granulata	1825	8600	11375	2475
23			Bacillaria paxillifer	18	60	62	
24			Nitzschia acicularis	50	100	100	275
25			Nitzschia fruticosa	400	200	700	100
26			Nitzschia spp.	100	200	100	100
27			Surirella spp.	1	2	+	1
28			Ulnaria japonica	25	100	75	125
29			Ulnaria sp.	+			
30			Thalassiosiraceae-5	175	200	650	200
31			Thalassiosiraceae-10	7750	3250	2625	2750
32			Thalassiosiraceae-25	25	+	25	
33	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.			+	25
34			Phacus spp.	25	25	+	50
35	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.				25
36			Actinastrum sp.				+
37			Ankistrodesmus spp.		100	100	+
38			Chodatella quadriseta				25
39			Chodatella wratislawiensis		25		
40			Chodatella sp.				+
41			Coelastrum spp.		+		+
42			Crucigeniella crucifera	+			
43			Dictyosphaerium spp.	+	1400	1200	100
44			Golenkinia spp.	100	300	225	400
45			Gonium spp.		+	+	
46			Micractinium spp.	100	1400	300	600
47			Monoraphidium spp.	+	+	100	50
48			Mougeotia sp.				4
49			Oocystis spp.		50		+
50			Pandorina morum		+		
51			Pediastrum asymmetricum				+
52			Pediastrum duplex	32	48	80	24
53			Pediastrum simplex	16	+	8	32
54			Pediastrum tetras	+			
55			Polyedriopsis spinulosa		25		+
56			Scenedesmus acuminatus	400	400	+	100
57			Scenedesmus bicaudatus		100		100
58			Scenedesmus spp.	1300	1700	1350	800
59			Schroederia spp.		+		125
60			Staurostrum spp.	+		+	+
61			Tetraedron spp.	+			+
62			Treubaria sp.				+
63			CHLOROPHYCEAE	450	275	375	475
64			節足動物	甲殻	CRUSTACEA		
65	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.		1		
66			Filinia sp.			1	
67			Keratella spp.	1	1		
68			Polyarthra spp.		2	2	
69			Trichocercidae	+	1	2	
70	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps spp.	+	+		
71			貧膜口	SESSILIDA	1		+
72			多膜口	Tintinnidium spp.	10		5
73				POLYHYMENOPHORA	25	+	+
74			CILIOPHORA	25	25	+	
75	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA		+	+	
76			真正太陽虫	HELIOZOA		25	
77	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	75	20	25	+
78			鞭毛藻	50	20	+	75
79			鞭毛虫	50	20	50	125

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2023. 11. 20	2023. 11. 20	2023. 11. 20	2023. 11. 20
総 数		16274	21250	22242	12504
種 類 組 成	藍 藻	295	1150	1606	2035
	ク リ プ ト 藻	200	850	800	675
	渦 鞭 毛 藻	25	0	0	25
	黄 金 色 藻	0	0	0	75
	珪 藻	13094	13287	16012	6451
	ユ ー グ レ ナ 藻	25	25	0	75
	緑	2398	5823	3738	2860
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	125	40	25	78
		112	75	61	230
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央				
採取年月日		2023.12.4	2023.12.4	2023.12.4	2023.12.4				
採取時刻		10:14	9:30	10:55	9:00				
全水深(m)		2.08	1.52	1.60	1.58				
採取水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50				
採水量(ml)		100	100	100	100				
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.	(+)	(25)	(75)	(25)		
2			Coelosphaerium spp.			(+)	(+)		
3			Dolichospermum sp.				(2)		
4			Merismopedia spp.	(+)	(+)	(25)	(25)		
5			Microcystis aeruginosa	275	250	175	150		
6			Microcystis viridis		128	+			
7			Microcystis wesenbergii	+	92	40	54		
8			Pseudanabaena mucicola		(+)				
9			Pseudanabaena spp.	(+)	(50)	(+)	(50)		
10			Snowella spp.		(+)	(+)	(+)		
11			Nostocaceae	(2)	(2)	(8)	(18)		
12			CHROOCOCCALES		(25)	(+)	(+)		
13			OSCILLATORIALES	(75)	(50)	(125)	(275)		
14	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	575	775	275	1600		
15	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	50	75		50		
16	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.				20		
17			Mallomonas spp.	25	25	+	50		
18		珪藻	Acanthoceras zachariasi	+					
19			Asterionella formosa		+				
20			Aulacoseira ambigua	750	650	750	175		
21			Aulacoseira granulata	2375	4050	1050	575		
22			Aulacoseira sp.	200					
23			Bacillaria paxillifer	+	97				
24			Cymatopleura solea	1					
25			Navicula sp.	+					
26			Nitzschia acicularis	100	300	300	300		
27			Nitzschia fruticosa	950	300	+	100		
28			Nitzschia spp.	150	50	+	25		
29			Staurosirella berolinensis				+		
30			Surirella spp.	+		1			
31			Ulnaria japonica	+	375	75	150		
32			Thalassiosiraceae-5	750	875	1450	550		
33			Thalassiosiraceae-10	25000	22500	8500	650		
34	Thalassiosiraceae-25	50	100	50					
35	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.				+		
36			Phacus spp.	25	25		+		
37			Trachelomonas sp.		+				
38	緑色植物	緑藻	Actinastrum sp.			+			
39			Ankistrodesmus spp.	100	150	200	+		
40			Chlorogonium sp.		+				
41			Chodatella wratislawiensis	25					
42			Chodatella sp.		25				
43			Closterium spp.		+		+		
44			Coelastrum spp.			+	200		
45			Dictyosphaerium spp.		+	+	100		
46			Golenkinia spp.	200	150	150	150		
47			Micractinium spp.	350	1100	800	450		
48			Monoraphidium spp.		+	25	75		
49			Mougeotia spp.				48		
50			Oocystis sp.			50			
51			Pediastrum asymmetricum		12		4		
52			Pediastrum duplex	64	32	24	16		
53			Pediastrum simplex	16	+	16	+		
54			Polyedriopsis spinulosa			+			
55			Pteromonas sp.	25					
56			Scenedesmus acuminatus	+	100	300	+		
57			Scenedesmus bicaudatus			+			
58			Scenedesmus spp.	650	800	350	200		
59			Schroederia spp.	+	+	+	100		
60			Staurostrum spp.	+	+	+			
61			Tetraedron sp.	25					
62			CHLOROPHYCEAE	200	275	275	325		
63			輪形動物	輪虫	Brachionus sp.	+			
64					Keratella spp.	2	1		1
65	Polyarthra sp.					+			
66	Synchaeta spp.	+					2		
67	Trichocercidae				1		+		
68	EUROTATOREA	1		1	3				
69	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps sp.				+		
70		貧膜口	SESSILIDA		+	+			
71		多膜口	Tintinnidium spp.	11	1	12	1		
72			POLYHYMENOPHORA	+	25	25	25		
73			CILIOPHORA	+	75	125	+		
74	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA	25	+				
75		真正太陽虫	HELIOZOA	+	+	25	150		
76	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	25	100	25	125		
77			鞭毛藻	100	50	75	75		
78			鞭毛虫	25	125	125	200		

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2023. 12. 4	2023. 12. 4	2023. 12. 4	2023. 12. 4
総 数		33197	33841	15502	7094
種 類 組 成	藍 藻	352	622	448	599
	ク リ プ ト 藻	575	775	275	1600
	渦 鞭 毛 藻	50	75	0	50
	黄 金 色 藻	25	25	0	70
	珪 藻	30326	29297	12176	2525
	ユ ー グ レ ナ 藻	25	25	0	0
	緑	1655	2644	2190	1668
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	125	150	100	200
		64	228	313	382
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2023.12.22	2023.12.22	2023.12.22	2023.12.22		
採取時刻			10:26	9:26	11:04	8:58		
全水深(m)			2.41	1.33	1.43	1.40		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.		(+)	(2)		
2			Aphanocapsa spp.	(+)	(25)	(100)		
3			Coelosphaerium spp.		(+)	(+)		
4			Merismopedia spp.	(+)		(75)	(25)	
5			Microcystis aeruginosa	18	234	557	345	
6			Microcystis wesenbergii			+	+	
7			Pseudanabaena mucicola			(4)		
8			Pseudanabaena spp.		(+)	(25)	(900)	
9			Snowella spp.		(+)	(+)	(50)	
10			Nostocaceae		(2)	(4)	(8)	
11			CHROOCOCCALES			(+)	(25)	
12			OSCILLATORIALES		(+)	(75)	(125)	(175)
13	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	575	350	525	425	
14	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	25	250	50	+	
15			Mallomonas akrokomos				+	
16			Mallomonas spp.		+	+	25	
17			Synura sp.				+	
18			黄緑藻	XANTHOPHYCEAE				25
19			珪藻	Aulacoseira ambigua	125	1300	200	375
20				Aulacoseira granulata	2225	1200	1400	1575
21				Bacillaria paxillifer	+			
22				Cymatopleura solea	1			
23				Nitzschia acicularis	125	325	475	1150
24				Nitzschia fruticosa	100	100	100	100
25				Nitzschia spp.	25	100	150	150
26				Skeletonema potamos		50		
27				Surirella spp.			+	2
28				Ulnaria japonica	150	150	275	725
29				Urosolenia sp.				25
30				Thalassiosiraceae-5	300	1000	850	425
31				Thalassiosiraceae-10	27500	53250	45500	3750
32	Thalassiosiraceae-25	100		25	50	25		
33	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.			+	+	
34		Phacus spp.		+	+	+		
35	緑色植物	緑藻	Actinastrum sp.				+	
36			Ankistrodesmus spp.	75	75	200	525	
37			Chlorogonium sp.	+				
38			Chodatella quadriseta				25	
39			Closterium spp.			+	4	
40			Coelastrum sp.			200		
41			Crucigeniella crucifera		+			
42			Dictyosphaerium spp.	+		300	200	
43			Golenkinia spp.	+	75	50	200	
44			Micractinium spp.	150	500	1250	2350	
45			Monoraphidium spp.		+	25	50	
46			Mougeotia spp.				79	
47			Pandorina morum		+	+		
48			Pediastrum asymmetricum	+			8	
49			Pediastrum boryanum	+				
50			Pediastrum duplex	24	16	32	48	
51			Pediastrum simplex			16	16	
52			Polyedriopsis spinulosa	+				
53			Scenedesmus acuminatus	+	+	100	200	
54			Scenedesmus spp.	100	1000	2450	1550	
55			Schroederia spp.		25	+	25	
56			Staurastrum spp.		1	+	2	
57			Tetraedron spp.		+		75	
58			Tetrastrum elegans				+	
59			CHLOROPHYCEAE	275	150	350	1150	
60	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+	+	+		
61			Keratella spp.	1	1	1		
62			Polyarthra spp.		+	+	2	
63			Synchaeta spp.		+	+		
64		EUROTATOREA	1			1		
65	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps sp.				+	
66			貧膜口	SESSILIDA				+
67			多膜口	Tintinnidium spp.	+			4
68				POLYHYMENOPHORA	50	+		+
69		CILIOPHORA	+	150	+	+		
70	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA				25	
71			真正太陽虫	HELIOZOA				+
72	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	175	500	275	25	
73			鞭毛藻	100	100	125	175	
74			鞭毛虫	250	550	275	150	

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2023. 12. 22	2023. 12. 22	2023. 12. 22	2023. 12. 22
総 数		32470	61579	56047	17288
種 類 組 成	藍 藻	18	336	815	1630
	ク リ プ ト 藻	575	350	525	425
	渦 鞭 毛 藻	25	250	50	0
	黄 金 色 藻	0	0	0	25
	珪 藻	30651	57500	49000	8302
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	0	0
	緑	624	1842	4981	6499
	そ の 他 の 植 物 性	275	600	400	225
動 物 性	302	701	276	182	
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日		2024.1.5	2024.1.5	2024.1.5	2024.1.5	
採取時刻		10:33	9:22	11:11	8:56	
全水深(m)		2.20	1.35	1.43	1.40	
採取水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)		100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.		(34)	
2			Aphanocapsa spp.		(25) (50) (75)	
3			Merismopedia sp.		(25)	
4			Microcystis aeruginosa		+ + 257 94	
5			Microcystis wesenbergii		36	
6			Pseudanabaena spp.		(25) (50) 150	
7			Snowella spp.		(25) (+)	
8			Nostocaceae		(+)	
9			OSCILLATORIALES		(25) (50) (375)	
10	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	175 475 600 750		
11	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	+ 75 25 250		
12	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.		+ +	
13			XANTHOPHYCEAE		+ +	
14			珪藻		Aulacoseira ambigua	+ + 775 350
15			Aulacoseira granulata		+ 550 350 100	
16			Nitzschia acicularis		75 550 650 125	
17			Nitzschia fruticosa		400 + +	
18			Nitzschia spp.		25 + 50 +	
19			Ulnaria japonica		50 200 325 600	
20			Thalassiosiraceae-5		1050 1600 1450 750	
21			Thalassiosiraceae-10		47750 41250 29000 150	
22			Thalassiosiraceae-25		+ + + +	
23	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.		+ +	
24			Phacus spp.		+ +	
25			Trachelomonas sp.		+ +	
26	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus spp.		+ 75 125 50	
27			Chlorogonium spp.		+ 300	
28			Closterium sp.		+ +	
29			Dictyosphaerium spp.		+ + +	
30			Golenkinia spp.		+ 100 25	
31			Micractinium spp.		100 500 450 200	
32			Monoraphidium spp.		25 50 50 +	
33			Mougeotia spp.		+ 78	
34			Pediastrum asymmetricum		+ + +	
35			Pediastrum duplex		+ + +	
36			Pediastrum simplex		+ 8	
37			Scenedesmus acuminatus		+ 200 250	
38			Scenedesmus spp.		350 850 1700 550	
39			Schroederia spp.		+ 25 +	
40			Staurostrum spp.		+ 1 + +	
41	CHLOROPHYCEAE		25 250 200 425			
42	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.		+ +	
43			Filinia spp.		+ 1	
44			Keratella spp.		+ 3 1	
45			Polyarthra spp.		+ + 1 1	
46			Synchaeta sp.		+ +	
47			EUROTATOREA		+ + + 2	
48	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps sp.		+ +	
49			SESSILIDA		+ +	
50			多膜口		Tintinnidium spp.	1 4
51			POLYHYMENOPHORA		+ 25 + 75	
52			CILIOPHORA		+ 50 + +	
53	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	+ + +		
54	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)		250 125 275 150		
55		鞭毛藻		100 175 150 100		
56		鞭毛虫		225 250 325 300		

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2024.1.5	2024.1.5	2024.1.5	2024.1.5
総 数		50601	47427	37247	6106
種 類 組 成	藍 藻	0	75	468	761
	ク リ プ ト 藻	175	475	600	750
	渦 鞭 毛 藻	0	75	25	250
	黄 金 色 藻	0	0	0	0
	珪 藻	49350	44150	32600	2075
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	0	0
	緑	500	2026	2800	1636
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	350	300	425	250
		226	326	329	384
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日		2024.1.23	2024.1.23	2024.1.23	2024.1.23			
採取時刻		10:17	9:28	10:53	8:57			
全水深(m)		2.30	1.43	1.55	1.45			
採取水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)		100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.		(18)			
2			Aphanocapsa spp.	(+)	(5)			
3			Merismopedia spp.	(10)	(+)			
4			Microcystis aeruginosa			24		
5			Microcystis wesenbergii			47		
6			Pseudanabaena spp.	(+)	(15)	(230)		
7			Pseudanabaenaceae	(+)	(+)	(5)		
8			CHROCOCCALES	(5)		(10)		
9			OSCILLATORIALES	(15)	(15)		(200)	
10	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	950	105	120	475	
11	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	25	10	10	10	
12	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon spp.	+	14			
13			Mallomonas akrokomos		+			
14			Mallomonas spp.	85	15	5	10	
15		Synura sp.	14					
16		珪藻	Aulacoseira ambigua	20	115	145	180	
17			Aulacoseira pusilla		+			
18			Aulacoseira granulata	30	55	10	170	
19			Fragilaria spp.		15	5	10	
20			Melosira varians	+	6			
21			Navicula spp.	15	+	+		
22			Nitzschia acicularis	85	75	290	950	
23			Nitzschia fruticosa	+		20	20	
24			Nitzschia spp.	25	+	20	65	
25			Staurosirella berolinensis				+	
26			Surirella sp.		+			
27	Ulnaria japonica		130	65	160	525		
28	Thalassiosiraceae-5	45	45	15	55			
29	Thalassiosiraceae-10	13550	5000	32850	24850			
30	Thalassiosiraceae-25	15		5				
31	BACILLARIOPHYCEAE				+			
32	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		5	+	+	
33			Phacus spp.	+		10	+	
34			Trachelomonas sp.				+	
35	緑色植物	緑藻	Actinastrum sp.				20	
36			Ankistrodesmus spp.			40	80	
37			Chlorogonium spp.					85
38			Chodatella wratislawiensis					10
39			Coelastrum sp.			+		
40			Crucigeniella spp.	40				
41			Dictyosphaerium spp.		+			160
42			Golenkinia spp.		5	10		5
43			Gonium sp.	+				
44			Micractinium spp.	140	60	260		280
45			Monoraphidium spp.			5		15
46			Mougeotia spp.					100
47			Oocystis spp.				+	5
48			Pediastrum asymmetricum					8
49			Pediastrum boryanum				+	
50			Pediastrum simplex				+	
51			Pediastrum tetras					8
52			Scenedesmus acuminatus	+	+	+		+
53			Scenedesmus bicaudatus		20	40		
54			Scenedesmus spp.	180	160	320		410
55			Staurastrum spp.				+	+
56			CHLOROPHYCEAE	95	105	100		450
57	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.			+	1	
58			Filinia spp.				2	
59			Hexarthra mira				+	
60			Keratella spp.		+	1		2
61			Polyarthra spp.	1				1
62			Synchaeta sp.					+
63			EUROTATOREA			1		1
64	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.		1	+	+	
65			POLYHYMENOPHORA	10			+	5
66		-	CILIOPHORA	+	15	+	30	
67	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		+	5	5	
68	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	350	50	125	225	
69			鞭毛藻			75		75
70			鞭毛虫	175	75	200		275

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2024. 1. 23	2024. 1. 23	2024. 1. 23	2024. 1. 23
総 数		16010	6107	34853	30106
種 類 組 成	藍 藻	30	15	72	537
	ク リ プ ト 藻	950	105	120	475
	渦 鞭 毛 藻	25	10	10	10
	黄 金 色 藻	99	29	5	10
	珪 藻	13915	5376	33520	26825
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	5	10	0
	緑	455	350	783	1628
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	350	125	125	300
動 物 性	186	92	208	321	
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日		2024.2.1	2024.2.1	2024.2.1	2024.2.1			
採取時刻		10:05	9:26	10:38	8:57			
全水深(m)		2.38	1.40	1.47	1.45			
採水水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)		100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(+)	(2)	(125)		
2			Aphanocapsa spp.	(10)	(10)	(25)		
3			Merismopedia spp.			(15)		
4			Microcystis aeruginosa	120	+	+	+	
5			Microcystis wesenbergii				42	
6			Pseudanabaena spp.	(+)	(40)	(40)	(475)	
7			Snowella sp.			(+)		
8			CHROCOCCALES		(10)	(5)	(15)	
9			OSCILLATORIALES	(35)	(15)	(5)	(20)	
10	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	300	220	200	200	
11	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	15	5	5	20	
12	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.	+				
13			Mallomonas spp.	10	20	+	5	
14			珪藻	Amphora sp.	5			
15				Asterionella formosa		+		
16				Aulacoseira ambigua	65	355	45	+
17				Aulacoseira granulata	15	125	30	20
18				Bacillaria paxillifer		+		
19				Cymatopleura solea		+		
20				Fragilaria spp.		10	5	+
21				Melosira varians				+
22				Navicula sp.	5			
23				Nitzschia acicularis	170	320	340	180
24				Nitzschia fruticosa	+	60	20	+
25				Nitzschia spp.	+	15	10	20
26				Staurosirella berolinensis				+
27				Ulnaria japonica	290	250	190	1450
28				Ulnaria sp.	+			
29				Thalassiosiraceae-5	140	60	150	225
30				Thalassiosiraceae-10	51200	64650	48950	9100
31				Thalassiosiraceae-25	20	5	+	5
32				ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		
33			Phacus spp.		+	5		
34	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.			60		
35			Ankistrodesmus spp.		30	40	40	
36			Chlorogonium spp.			5	155	
37			Closterium sp.				+	
38			Dictyosphaerium spp.	+	40	+	60	
39			Golenkinia spp.			5	20	
40			Micractinium spp.	120	190	60	110	
41			Monoraphidium spp.		35	20	10	
42			Mougeotia spp.			+	46	
43			Pediastrum duplex	16	+	16	16	
44			Scenedesmus acuminatus	+	40	+	40	
45			Scenedesmus spp.	70	310	100	310	
46			Staurastrum spp.	1	+	15	5	
47			Tetraedron spp.				15	
48			Tetrastrum elegans			20	20	
49			CHLOROPHYCEAE	310	120	70	180	
50	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.	+				
51			Filinia spp.	+	1	+	1	
52			Keratella spp.	1		1	2	
53			Polyarthra spp.			1	+	
54			EUROTATOREA		2		+	
55	繊毛虫	キネトフラクミノフォーラ	Coleps sp.			+		
56			貧膜口	SESSILIDA		+	+	
57			多膜口	Tintinnidium spp.	2	3	2	5
58				POLYHYMENOPHORA	+	10	5	
59								
59			CILIOPHORA	5	35	35	20	
60	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		+	+	+	
61	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	50	100	50	75	
62			鞭毛藻	25	50	100	125	
63			鞭毛虫	100	100	175	100	

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2024. 2. 1	2024. 2. 1	2024. 2. 1	2024. 2. 1
総 数		53090	67236	50727	13372
種 類 組 成	藍 藻	155	75	62	717
	ク リ プ ト 藻	300	220	200	200
	渦 鞭 毛 藻	15	5	5	20
	黄 金 色 藻	10	20	0	5
	珪 藻	51910	65850	49740	11000
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	0	15
	緑	517	765	351	1087
	そ の 他 の 植 物 性	75	150	150	200
動 物 性	108	151	219	128	
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。</li> <li>・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央				
採取年月日		2024.2.19	2024.2.19	2024.2.19	2024.2.19				
採取時刻		10:25	9:26	10:57	8:55				
全水深(m)		2.30	1.55	1.60	1.58				
採取水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50				
採水量(ml)		100	100	100	100				
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(1)	(+)	(400)			
2			Aphanocapsa spp.	(5)	(5)	(15)	(45)		
3			Microcystis aeruginosa	124	51		18		
4			Microcystis wesenbergii				16		
5			Pseudanabaena mucicola			(+)			
6			Pseudanabaena spp.	(25)	(15)		(700)		
7			Snowella sp.				(+)		
8			Pseudanabaenaceae				(10)		
9			CHROOCOCCALES		(5)	(+)	(45)		
10			OSCILLATORIALES	(25)	(10)	(20)	(375)		
11	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	600	260	450	800		
12	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	35	15	20	10		
13	不等毛植物	黄色藻	Mallomonas spp.	5			15		
14			珪藻	Asterionella formosa		4			
15			Aulacoseira ambigua	75	630	1600		1550	
16			Aulacoseira granulata	+	990	1170		430	
17			Bacillaria paxillifer		+				
18			Fragilaria sp.				5		
19			Nitzschia acicularis	1050	270	400		500	
20			Nitzschia fruticosa	+				10	
21			Nitzschia spp.	+	40	55		35	
22			Staurosirella berolinensis		+	+		+	
23			Surirella sp.					1	
24			Ulnaria japonica	550	375	410		850	
25			Ulnaria spp.	+	+	+		5	
26			Thalassiosiraceae-5	160	10	50		+	
27			Thalassiosiraceae-10	42850	53000	54150		11350	
28			Thalassiosiraceae-25		+	5		10	
29			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.			5	10
30					Phacus spp.			+	15
31					Trachelomonas sp.				5
32			緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.				140
33	Ankistrodesmus spp.				+	80	20		
34	Chlorogonium spp.	5			10	5		35	
35	Closterium spp.							6	
36	Dictyosphaerium spp.	+			+	120		160	
37	Golenkinia sp.					5			
38	Micractinium spp.	400			320	260		200	
39	Monoraphidium spp.				30	35		55	
40	Mougeotia spp.							31	
41	Oocystis spp.	10				10			
42	Pediastrum duplex	+			16	40			
43	Pediastrum simplex							8	
44	Scenedesmus acuminatus				+			60	
45	Scenedesmus bicaudatus							20	
46	Scenedesmus spp.	170			250	470		320	
47	Schroederia spp.					5		5	
48	Staurastrum spp.	+			+	5		26	
49	Tetraedron spp.					5		5	
50	Treubaria sp.					5			
51		CHLOROPHYCEAE			120	65	85		155
52	節足動物	甲殻	CRUSTACEA			1			
53	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	1		1	+		
54			Filinia spp.		+	+	1		
55			Keratella spp.		2	1			
56			Polyarthra spp.		1	1		+	
57			BDELLOIDEA		+	+			
58			EUROTATOREA					1	
59	絨毛虫	貧膜口	SESSILIDA	1	+		1		
60			Tintinnidium spp.	2	3	+	1		
61			POLYHYMENOPHORA	15				20	
62		-	CILIOPHORA	25	40	40	30		
63	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	5		+	5		
64	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	50	250	475	225		
65			鞭毛藻	25	50	200	250		
66			鞭毛虫	25	450	500	375		

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2024. 2. 19	2024. 2. 19	2024. 2. 19	2024. 2. 19
総 数		46209	57256	60765	19360
種 類 組 成	藍 藻	30	170	101	1609
	ク リ プ ト 藻	600	260	450	800
	渦 鞭 毛 藻	35	15	20	10
	黄 金 色 藻	5	0	0	15
	珪 藻	44685	55319	57845	14741
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	5	30
	緑	705	696	1125	1246
	そ の 他 の 植 物 性	75	300	675	475
動 物 性	74	496	544	434	
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> <li>計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。</li> <li>緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日		2024.3.4	2024.3.4	2024.3.4	2024.3.4			
採取時刻		10:32	9:39	11:29	9:03			
全水深(m)		2.30	1.56	1.57	1.55			
採取水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)		100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(2)	(2)	(12)	(590)	
2			Aphanocapsa spp.		(10)	(10)	(55)	
3			Merismopedia spp.		(+)	(5)		
4			Microcystis aeruginosa				122	
5			Microcystis viridis			+		
6			Microcystis wesenbergii		+			
7			Pseudanabaena spp.		(10)	(5)	(425)	
8			Pseudanabaenaceae				(+)	
9			CHROOCOCCALES	(5)		(+)	(40)	
10			OSCILLATORIALES	(20)	(5)	(10)	(350)	
11	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	340	400	675	425	
12	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	10	+	15		
13	不等毛植物	黄緑藻	Mallomonas sp.				15	
14			XANTHOPHYCEAE					+
15			Asterionella formosa		+	+	4	
16			Aulacoseira ambigua	40	230	385	475	
17			Aulacoseira granulata	20	180	390	275	
18			Cymatopleura solea		+			
19			Fragilaria spp.		10	+		
20			Melosira varians				10	
21			Nitzschia acicularis	105	170	90	60	
22			Nitzschia fruticosa		20		+	
23	Nitzschia spp.	+	30	5	+			
24	Skeletonema potamos	5	10		+			
25	Staurosirella berolinensis				+			
26	Ulnaria japonica	300	180	190	260			
27	Ulnaria sp.	+						
28	Thalassiosiraceae-5	300	30	+	50			
29	Thalassiosiraceae-10	41050	41350	52500	14550			
30	Thalassiosiraceae-25	+	10	+	+			
31	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.				+	
32			Phacus spp.	+			10	
33	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	40		100	
34			Ankistrodesmus spp.	+	20	20	20	
35			Chlorogonium spp.	10			10	
36			Chodatella chodatii		5			
37			Chodatella quadriseta				5	
38			Closterium spp.			+	+	
39			Cosmarium sp.			5		
40			Dichotomococcus spp.		20	10		
41			Dictyosphaerium spp.	20	120	200	400	
42			Eudorina sp.			+		
43			Golenkinia sp.	+				
44			Micractinium spp.	600	70	490	350	
45			Monoraphidium spp.	25	5	60	70	
46			Mougeotia spp.				22	
47			Pediastrum boryanum	+	+	16	+	
48			Pediastrum duplex			16	16	
49			Scenedesmus acuminatus		80	40	+	
50			Scenedesmus spp.	40	220	300	200	
51			Schroederia sp.				5	
52			Staurastrum spp.			5	6	
53			Tetraedron spp.			10	10	
54			Treubaria spp.	5	5			
55			CHLOROPHYCEAE	45	85	65	90	
56	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	1	+	+	1	
57			Filinia spp.		2	3	1	
58			Keratella spp.			1	1	
59			Polyarthra spp.		2	1	+	
60			Synchaeta spp.		3	+		
61			EUROTATOREA	+		1	1	
62	繊毛虫	キネトフラグ*ミノフォーラ	Coleps sp.	1				
63			貧膜口	SESSILIDA	1		+	+
64			多膜口	Tintinnidium spp.		3	7	1
65				POLYHYMENOPHORA	5		15	+
66			CILIOPHORA	15	5	35	25	
67	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA		5		+	
68		真正太陽虫	HELIOZOA	5	+	+		
69	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	150	250	375	275	
70			鞭毛藻	25	150	50	250	
71			鞭毛虫	50	100	175	400	

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2024. 3. 4	2024. 3. 4	2024. 3. 4	2024. 3. 4
総 数		43195	43837	56192	19975
種 類 組 成	藍 藻	27	27	42	1582
	ク リ プ ト 藻	340	400	675	425
	渦 鞭 毛 藻	10	0	15	0
	黄 金 色 藻	0	0	0	15
	珪 藻	41820	42220	53560	15684
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	0	10
	緑	745	670	1237	1304
	そ の 他 の 植 物 性	175	400	425	525
動 物 性	78	120	238	430	
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> <li>計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。</li> <li>緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日		2024.3.11	2024.3.11	2024.3.11	2024.3.11			
採取時刻		10:30	9:36	11:15	9:05			
全水深(m)		2.90	1.50	1.60	1.50			
採取水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)		100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(2)	(2)	(10)	(220)	
2			Aphanocapsa spp.		(+)	(5)	(15)	
3			Merismopedia sp.	(+)				
4			Microcystis aeruginosa		+	104	46	
5			Microcystis wesenbergii				64	
6			Pseudanabaena spp.	(5)		(20)	(165)	
7			CHROOCOCCALES	(10)	(5)		(15)	
8			OSCILLATORIALES	(30)	(10)	(25)	(45)	
9	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	160	160	375	200	
10	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	15		10	5	
11	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon spp.	38	6			
12			Mallomonas spp.	+		5	20	
13			珪藻	Asterionella formosa		+	8	+
14				Aulacoseira ambigua	40	220	350	525
15				Aulacoseira granulata	30	70	190	70
16				Cymbella sp.	+			
17				Fragilaria spp.		5	5	
18				Gyrosigma sp.				+
19				Melosira varians		4		
20				Nitzschia acicularis	55	85	105	170
21				Nitzschia fruticosa			+	+
22				Nitzschia spp.	5	20	15	20
23				Skeletonema potamos	20			
24				Staurosirella berolinensis			40	60
25				Surirella sp.				+
26				Ulnaria japonica	150	260	185	375
27				Ulnaria spp.	+			5
28				Thalassiosiraceae-5	90	100	75	5
29				Thalassiosiraceae-10	33300	37650	37750	21200
30				Thalassiosiraceae-25	+		5	+
31	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻		Euglena spp.		+	5	
32			Phacus spp.		5	10		
33	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	20	+	40	+	
34			Ankistrodesmus spp.		+		50	
35			Chlorogonium spp.	5		10	10	
36			Chodatella spp.			5	+	
37			Closterium sp.				+	
38			Coelastrum sp.				+	
39			Dictyosphaerium spp.	40	+	+	100	
40			Elakatothrix sp.	10				
41			Micractinium spp.	100	230	210	450	
42			Monoraphidium spp.	30	30	60	65	
43			Mougeotia sp.				+	
44			Pediastrum boryanum			+		
45			Pediastrum duplex	+				
46			Scenedesmus acuminatus	+			60	
47			Scenedesmus spp.	140	70	310	300	
48			Schroederia sp.		5			
49			Staurastrum spp.		5		10	
50			Tetraedron sp.				+	
51			Treubaria sp.		5			
52			CHLOROPHYCEAE	75	30	20	65	
53	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+	+	+	+	
54			Filinia spp.		2		3	
55			Keratella spp.			1	1	
56			Polyarthra spp.	+	+	+	+	
57			Synchaeta sp.				1	
58			EUROTATOREA		1		3	
59	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps sp.	+				
60			SESSILIDA	+			+	
61			多膜口	Tintinnidium spp.		5	4	5
62			POLYHYMENOPHORA	5	+	10	+	
63			—	CILIOPHORA	35	20	25	5
64	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	5	+	+		
65	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	175	75	100	225	
66			鞭毛藻	75	75	25	50	
67			鞭毛虫	50	75	125	475	

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2024. 3. 11	2024. 3. 11	2024. 3. 11	2024. 3. 11
総 数		34715	39230	40227	25118
種 類 組 成	藍 藻	47	17	164	570
	ク リ プ ト 藻	160	160	375	200
	渦 鞭 毛 藻	15	0	10	5
	黄 金 色 藻	38	6	5	20
	珪 藻	33690	38414	38728	22430
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	5	0	15
	緑	420	375	655	1110
	そ の 他 の 植 物 性	250	150	125	275
動 物 性	95	103	165	493	
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> <li>計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</li> <li>細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。</li> <li>定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</li> <li>藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。</li> <li>藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。</li> <li>藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</li> <li>藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。</li> <li>珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。</li> <li>珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。</li> <li>珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。</li> <li>珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。</li> <li>珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。</li> <li>緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。</li> <li>緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。</li> </ul>					